

ADVERTISEMENT DISTRIBUTION AND MANAGEMENT SYSTEM, AND ADVERTISEMENT DISTRIBUTION AND MANAGEMENT METHOD, AND RECORDING MEDIUM

Publication number: JP2001258010 (A)

Publication date: 2001-09-21

Inventor(s): JIBIKI TAKASHI

Applicant(s): NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- international: G06F13/00; H04H20/00; H04H20/91; H04H60/19; H04H60/27; H04H60/31; H04H60/40; H04H60/63; H04H60/80; H04N7/173; G06F13/00; H04H1/00; H04H9/00; H04N7/173; (IPC1-7): H04N7/173; G06F13/00; H04H1/00

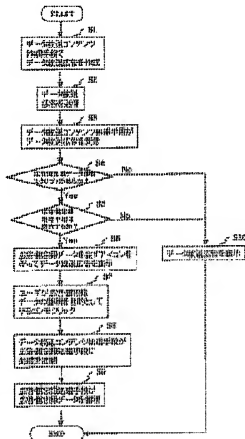
- European:

Application number: JP20000065484 20000309

Priority number(s): JP20000065484 20000309

Abstract of JP 2001258010 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertisement distribution and management system and an advertisement distribution and management method, by which an information broadcast receiver of a viewer can later reproduce contents of an advertisement having broadcast, without the need for addition of a storage device of a large capacity and can realize an additional function of obtaining detailed information which has not been broadcast;
SOLUTION: A data broadcast contents generating means 10 generates and broadcasts a data broadcast advertisement including advertisement memorandum data, a data broadcast contents processing means 20 receives data broadcast contents and instructs a display means to display an icon representing the advertisement memorandum data in a data broadcast advertisement, a advertisement memorandum processing means 30 uses instruction by an entry means for a trigger, to store the advertisement memorandum data included in the data broadcast advertisement and reproduces the advertisement memorandum data by an instruction of the entry means 40.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

(19) 日本特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-258010

(P2001-258010A)

(43) 公開日 平成13年9月21日 (2001.9.21)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	サーチコード ⁸ (参考)
H 0 4 N 7/173	6 4 0	H 0 4 N 7/173	6 4 0 Z 5 C 0 6 4
G 0 6 F 13/00	5 4 7	G 0 6 F 13/00	5 4 7 T
H 0 4 H 1/00		H 0 4 H 1/00	Z

審査請求 有 請求項の数95 O L (全 36 頁)

(21) 出願番号 特願2000-65484 (P2000-65484)

(22) 出願日 平成12年3月9日 (2000.3.9)

特許法第64条第2項ただし書の規定により×印の部分及び図面第3図、5図、13図、22図、26図の一部は不掲載とした。

(71) 出願人 00004237

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 地引 剛史

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100080816

弁理士 加藤 朝道

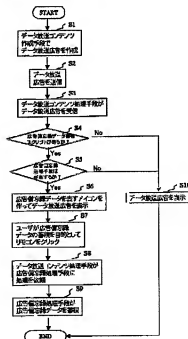
Fターム(参考) 5C064 B07 B310 BC18 BC20 BC25
B007 B009

(54) 【発明の名称】 広告配信・管理システムおよび広告配信・管理方法並びに記録媒体

(57) 【要約】

【課題】視聴者の情報放送受信端末に大容量の記憶装置を付加することなく、放送で放映された広告の内容を後で再生可能とするとともに、放送では放映されなかった詳細情報を得るなどの付加機能を実現する広告配信・管理システムならびに広告配信・管理方法を提供する。

【解決手段】データ放送コンテンツ作成手段10は広告備忘録データを含むデータ放送広告を作成して放送し、データ放送コンテンツ処理手段20は、データ放送コンテンツを受信して、広告備忘録データを表すアイコンをデータ放送広告中表示するよう表示手段に指示し、広告備忘録処理手段30は、入力手段40の指示をトリガーとして、データ放送広告中に含まれる広告備忘録データを蓄積し、入力手段40の指示により広告備忘録データを再生する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】商品の告知、販売への誘導をするための広告情報を電子化して放送する広告配信・管理システムであって、

データ放送コンテンツを作成するデータ放送コンテンツ作成手段と、

表示手段と、

前記データ放送コンテンツを受信し、広告備忘録データを表すアイコンを、データ放送広告中表示するように前記表示手段に指示するデータ放送コンテンツ処理手段と、

前記データ放送広告に含まれる広告備忘録データを蓄積する広告備忘録処理手段と、

前記データ放送コンテンツ処理手段、及び前記広告備忘録処理手段に対する外部からの入力を可能にする入力手段と、

を含む、ことを特徴とする広告配信・管理システム。

【請求項2】前記広告備忘録処理手段が、前記入力手段からの指示により、蓄積された広告備忘録データの一覧を、前記表示手段に表示するよう指示する手段を有する、ことを特徴とする請求項1に記載の広告配信・管理システム。

【請求項3】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データを蓄積する際に、前記広告備忘録データに付随する情報として、前記広告備忘録データの受信日時情報を記録して管理する手段を有する、ことを特徴とする請求項1または請求項2に記載の広告配信・管理システム。

【請求項4】前記広告備忘録処理手段が、ユーザによる操作情報を記録して管理する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項3のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項5】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データの有効期限を管理する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項4のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項6】前記データ放送コンテンツ作成手段が、データ放送広告を作成する手段と、

作成された前記データ放送広告を蓄積する手段と、

広告備忘録データを作成する手段と、

作成された前記広告備忘録データを蓄積する手段と、

前記データ放送広告に、前記広告備忘録データを付加する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項5のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項7】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データを蓄積する手段と、前記広告備忘録データの蓄積に関するスクリプトを解釈して、前記広告備忘録を蓄積する蓄積記憶手段に対して、広告備忘録データの蓄積を指示する手段と、

を有することを特徴とする請求項1から請求項6のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項8】前記広告備忘録処理手段が広告備忘録データを蓄積する手段に蓄積された広告備忘録データを検索して、前記広告備忘録データの一覧を作成し、前記表示手段に、前記広告備忘録データの一覧を表示するよう指示する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項7のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項9】データ放送広告に対する前記入力手段からの指示により、実行手段に処理の実行を要求する手段と、

前記実行手段から処理結果を受信する手段と、

前記実行手段での処理が成功したか否かをチェックする手段と、

前記処理が成功した場合に、前記広告備忘録データを蓄積する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項8のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項10】前記広告備忘録データを選択して入力する手段と、

前記入力手段による指示を解釈して、広告備忘録データに記述されているスクリプトを解釈して、実行手段に処理要求を行う手段と、

前記実行手段での実行結果を受信して表示する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項9のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項11】前記実行手段が、前記広告備忘録処理手段から発行される処理要求を受信する手段と、

前記処理要求に基づいて処理を行う手段、

前記処理要求の発行元に処理結果を返信する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項9又は請求項10に記載の広告配信・管理システム。

【請求項12】前記広告備忘録処理手段が、蓄積された広告備忘録データに記述されているスクリプトを解釈・実行する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項11のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項13】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データに記述されているスクリプトを解釈し、ユーザを識別するユーザIDを付加して、実行手段に処理要求を行う手段と、

前記実行手段から処理結果を受信する手段と、

前記表示手段に処理結果の表示を指示する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項12のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項14】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データに書かれた処理IDのみを実行手段に送信する手段を有し、

前記実行手段が、前記処理IDを受信する手段と、

必要な処理を行うためのプログラムを蓄積する手段と、

処理IDに対応するプログラムを取り出して実行する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項13のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項15】広告備忘録データを端末間で譲渡可能にする広告備忘録データ転送手段と、

複数の情報放送受信端末と、を含み、

前記情報放送受信端末の各々が、前記データ放送コンテンツ処理手段と前記広告備忘録処理手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項14のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項16】前記広告備忘録データの他者への譲渡を目的として入力する手段と、

前記広告備忘録データの譲渡先の指定を行う手段と、

前記広告備忘録データの譲渡先のユーザIDと、送り主となるユーザのユーザIDを付加して前記広告備忘録データの譲渡要求を行う手段と、

前記広告備忘録データを、前記譲渡先のユーザIDに譲渡する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項15のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項17】他者から譲渡された広告備忘録データの閲覧を目的として入力する手段と、

譲渡された広告備忘録データの一覧の取得を要求する手段と、

広告備忘録データの一覧と、広告備忘録データの送り主のユーザIDを受信して前記表示手段に表示する手段と、

を有することを特徴とする請求項1から請求項16のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項18】他者から譲渡された広告備忘録データを広告備忘録管理手段に蓄積する手段と、

蓄積した広告備忘録データを表すアイコンを、前記広告備忘録管理手段から取り出してデータ放送広告に付加して表示する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項17のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項19】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データの譲渡先候補の表示を前記表示手段に指示する手段と、

ユーザによる広告備忘録データ譲渡先の選択結果を前記入力手段から受け取る手段と、

選択された広告備忘録データの譲渡先のユーザIDと、送り主となるユーザのユーザIDを付加して広告備忘録データの譲渡要求を前記広告備忘録データ転送手段に行う手段と、

前記広告備忘録データ転送手段から処理結果を受信して前記表示手段に表示する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項15から請求項18のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項20】前記広告備忘録データ転送手段が、前記広告備忘録データの譲渡要求と、送り主のユーザのユーザIDと、譲渡先のユーザIDと、を受信する手段と、前記広告備忘録データを、送り主のユーザIDとともに、前記譲渡先のユーザIDの広告備忘録データ所持テーブルに蓄積する手段と、

前記広告備忘録処理手段に処理結果を返信する手段と、を有する、ことを特徴とする請求項15から請求項19のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項21】前記広告備忘録処理手段が、送り主のユーザIDを付加して前記広告備忘録データ転送手段に譲渡された広告備忘録データの一覧を取得要求する手段と、

要求結果を受信して前記表示手段に広告備忘録データとその送り主のユーザIDの表示をするよう指示する手段と、

を有することを特徴とする請求項15から請求項20のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項22】前記広告備忘録データ転送手段が、譲渡された広告備忘録データの閲覧要求とユーザIDを受信する手段と、

前記広告備忘録データとその送り主のユーザIDを広告備忘録データ所持テーブルから取出す手段と、

前記広告備忘録データ所持テーブルから取出した情報を、前記広告備忘録処理手段に返信する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項15から請求項21のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項23】前記広告備忘録処理手段が、前記広告備忘録データのIDのみを送信し、

前記広告備忘録データ転送手段は、各ユーザの広告備忘録データ所持テーブルに広告備忘録データIDのみを記録・管理し、

前記広告備忘録データ自体は、別のアーカイブとして蓄積し、

ユーザが譲渡された広告備忘録データを閲覧する要求を入力した場合に、広告備忘録データ所持テーブルに格納されている所持広告備忘録データIDを基に、前記アーカイブから広告備忘録データを取り出して、ユーザの情報放送受信端末に返信する、ことを特徴とする請求項15から請求項22のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項24】前記広告備忘録データを他者に譲渡する際に、前記広告備忘録データを電子メールに付加して送信する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項23のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項25】譲渡された広告備忘録データを表すアイコンを、電子メールに付加された形で表示する手段を有する、ことを特徴とする請求項1から請求項24のいずれかに記載の広告配信・管理システム。

【請求項 26】前記広告偽造記録データの誤差管理をする際に、前記広告偽造記録データ転送手段に広告偽造記録データの誤差要求があるたびに、前記広告偽造記録データの誤差回数をカウントして、誤差回数を管理する手段を有する、ことを特徴とする請求項 15 から請求項 25 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 27】クーポン発行・管理手段と接続され、クーポンの適用命令に基づいて、購入商品の割引を実行可能な店舗端末を備え、

前記クーポン発行・管理手段が、前記広告偽造記録データを基にクーポンを発行し、クーポン発行記録を保持し、前記店舗端末からのクーポンの使用情報に基づいて、クーポン発行に際して使用された広告偽造記録データの送り主を特定し、前記送り主に対して店舗で使用可能な割引ポイントを加算する、ことを特徴とする請求項 1 から請求項 26 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 28】前記広告偽造記録データに基づいてクーポンの発行を行うために前記広告偽造記録データを選択して入力する手段と、

前記入入力手段による指示を解釈して、前記広告偽造記録データに書き込まれているスクリプトを解釈して、前記広告偽造記録データを基にしたクーポン発行要求を行う手段と、

クーポンを発行して前記表示手段に表示する手段と、を有することを特徴とする請求項 1 から請求項 27 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 29】店舗において、前記広告偽造記録データを基に発行されたクーポンを顧客が使用する手段と、

前記クーポン発行の際に使用された前記広告偽造記録データの送り主のユーザ ID を検索する手段と、前記広告偽造記録データの送り主のユーザ ID に、前記店舗で使用可能なポイントを加算する手段と、を有することを特徴とする請求項 1 から請求項 28 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 30】所持ポイントの参照を目的として入力する手段と、

ポイント所持情報の取得要求をする手段と、ポイント所持情報を取り出して表示する手段と、を有することを特徴とする請求項 1 から請求項 29 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 31】前記広告偽造記録データが、前記広告偽造記録データの誤差時に、送り主を特定可能とする ID を記録する手段を有する、ことを特徴とする請求項 1 から請求項 30 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 32】前記クーポン発行・管理手段が、クーポン発行に際して使用された広告偽造記録データの ID を記録する手段を有する、ことを特徴とする請求項 17 から

請求項 31 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 33】前記クーポン発行・管理手段が、クーポン発行に際して使用された広告偽造記録データの送り主を特定する手段を有する、ことを特徴とする請求項 27 から請求項 32 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 34】前記クーポン発行・管理手段が、クーポン発行要求と、要求者のユーザ ID と、クーポン発行に際して使用する広告偽造記録データの ID を受信する手段と、

クーポンを発行する手段と、要求者のユーザ ID に対するクーポン発行が行われた旨とクーポン発行に際して使用された広告偽造記録データの ID を記録する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項 27 から請求項 33 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 35】前記店舗端末が、商品データとユーザ ID を読み取り、クーポン発行・管理手段に送信する手段と、

前記クーポン発行・管理手段が発行したクーポンの適用命令を基に商品の割引を実行する手段と、

クーポン使用情報を前記クーポン発行・管理手段に返信する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項 27 から請求項 34 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 36】前記クーポン発行・管理手段が、前記店舗端末から商品データとユーザ ID を受信する手段と、

前記ユーザ ID が商品に対応するクーポンを所持しているか否かを検索する手段と、

対応するクーポンが存在する場合にクーポンの適用命令を前記店舗端末に送信する手段と、

クーポンの使用情報を店舗端末から受信する手段と、

クーポンの使用に際して使用された前記広告偽造記録データの送り主のユーザ ID を特定する手段と、

前記広告偽造記録データの送り主のユーザ ID に対して前記店舗で使用可能なポイントを加算する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項 27 から請求項 35 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 37】前記クーポン発行・管理手段が、前記広告偽造記録処理手段からユーザ ID と所持ポイント確認要求を受信する手段と、

前記ユーザ ID のポイント所持情報を取得して前記広告偽造記録処理手段に返信する手段と、

を有する、ことを特徴とする請求項 27 から請求項 36 のいずれか一に記載の広告配信・管理システム。

【請求項 38】商品の告知、販売への誘導をするための広告情報を電子化して放送する情報放送広告システムにおいて広告を配信、管理する広告配信・管理方法であつ

て、データ放送コンテンツを作成するデータ放送コンテンツ作成ステップと、データ放送コンテンツを受信して処理するデータ放送コンテンツ処理ステップと、広告備忘録データを表すアイコンをデータ放送広告中に表示するステップと、入力手段からの指示に基づき、データ放送コンテンツに記述されているスクリプトを解釈及び実行して、データ放送広告中に含まれる広告備忘録データを蓄積する広告備忘録処理ステップと、を含む、ことを特徴とする広告配信・管理方法。

【請求項39】前記広告備忘録処理ステップが、前記入力手段からの指示により、蓄積された広告備忘録データの一覧を表示手段に表示するよう指示するステップを有する、ことを特徴とする請求項38に記載の広告配信・管理方法。

【請求項40】前記広告備忘録処理ステップが、広告備忘録データを蓄積する際に、広告備忘録データに付随する情報として広告備忘録データの受信日時を記録して管理するステップを有する、ことを特徴とする請求項38又は請求項39に記載の広告配信・管理方法。

【請求項41】前記広告備忘録処理ステップが、ユーザによる操作情報を記録して管理するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項40のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項42】前記広告備忘録処理ステップが、広告備忘録データの有効期限を管理するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項41のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項43】前記データ放送コンテンツ作成ステップが、データ放送広告を作成するステップと、作成したデータ放送広告を蓄積するステップと、前記広告備忘録データを作成するステップと、前記広告備忘録データを蓄積するステップと、前記データ放送広告に前記広告備忘録データを付加するステップと、を有することを特徴とする請求項38から請求項42のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項44】前記広告備忘録処理ステップが、前記広告備忘録データの蓄積に関するスクリプトを解釈して、前記広告備忘録データの蓄積を指示するステップと、前記広告備忘録データを記憶装置に蓄積するステップと、を有することを特徴とする請求項38から請求項43のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項45】前記広告備忘録処理ステップが、記憶装置に蓄積された広告備忘録データを検索して一覧を作成して表示手段に広告備忘録データの一覧を表示するよう指示するステップを有する、ことを特徴とする請求項3

8から請求項44のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項46】データ放送広告を表示するステップと、データ放送広告に対する入力手段の指示により実行手段に処理を要求するステップと、前記実行手段で実行した処理結果を前記実行手段から受信するステップと、前記処理が成功したか否かをチェックするステップと、前記処理が成功した場合に、前記広告備忘録データを蓄積するステップと、をさらに有する、ことを特徴とする請求項38から請求項45のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項47】前記広告備忘録データを表すアイコンを選択して入力するステップと、前記入力手段による指示を解釈して、前記広告備忘録データに書かれたスクリプトを解釈して実行手段に処理要求をするステップと、前記実行手段の実行結果を受信して表示するステップと、を有することを特徴とする請求項38から請求項46のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項48】前記実行手段が、前記データ放送コンテンツ処理ステップまたは広告備忘録処理ステップで発行される処理要求を受信するステップと、処理要求に基づいて処理を行うステップと、処理要求の発行元に処理結果を返信するステップと、を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項47のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項49】前記広告備忘録処理ステップが、蓄積された広告備忘録データに書かれたスクリプトを解釈、実行するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項48のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項50】前記広告備忘録処理ステップが、広告備忘録データに記述されているスクリプトを解釈して当該ユーザIDを付加して実行手段に処理要求を行うステップと、前記実行手段から処理結果を受信するステップと、表示手段に処理結果の表示を指示するステップと、を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項49のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項51】前記広告備忘録処理ステップが、前記広告備忘録データに書かれた処理IDのみを実行手段に送信するステップを有し、前記実行手段が、前記処理IDを受信するステップと、あらかじめ処理プログラムを蓄積した記憶装置から、前記処理IDに対応する処理プログラムを取り出して実行するステップと、を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項50のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項52】前記広告偽登録データの他者への譲渡を目的として入力するステップと、

前記広告偽登録データ譲渡先の指定を行うステップと、
譲渡先のユーザIDと、送り主のユーザのユーザIDを付加して広告偽登録データの譲渡要求を行うステップと、

広告偽登録データを譲渡先のユーザIDに譲渡するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項51のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項53】他者から譲渡された前記広告偽登録データの閲覧を目的として入力するステップと、

譲渡された前記広告偽登録データの一覧を取得要求するステップと、

前記広告偽登録データの一覧とその送り主のユーザIDを受信して表示するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項52のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項54】他者から譲渡された広告偽登録データを記憶装置に蓄積するステップと、

前記蓄積した広告偽登録データを表すアイコンを前記記憶装置から取り出してデータ放送広告に付加して表示するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項53のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項55】前記広告偽登録処理ステップが、前記広告偽登録データの譲渡先候補の表示を表示手段に指示するステップと、

ユーザによる広告偽登録データの譲渡先の選択結果を入力手段から受け取るステップと、

選択された広告偽登録データ譲渡先のユーザIDと、送り主となるユーザのユーザIDを付加して広告偽登録データの譲渡要求を、広告偽登録データ転送手段に対して行うステップと、

前記広告偽登録データ転送手段から処理結果を受信して表示するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項54のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項56】前記広告偽登録データ転送手段が、前記広告偽登録データの譲渡要求と送り主のユーザのユーザIDと譲渡先のユーザIDを受信するステップと、

前記広告偽登録データを、その送り主のユーザIDとともに譲渡先のユーザIDの広告偽登録データ所持テーブルに蓄積するステップと、

前記広告偽登録処理ステップに対して、処理結果を返信するステップと、

を含む、ことを特徴とする請求項55に記載の広告配信・管理方法。

【請求項57】前記広告偽登録処理ステップが、送り主のユーザIDを付加して広告偽登録データ転送手段に対

して、譲渡された広告偽登録データの一覧を取得要求するステップと、

要求結果を受信して表示手段に広告偽登録データとその送り主のユーザIDの表示をするよう指示するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項55又は請求項56に記載の広告配信・管理方法。

【請求項58】前記広告偽登録データ転送ステップが、譲渡された広告偽登録データの閲覧要求とユーザIDを受信するステップと、

前記広告偽登録データとその送り主のユーザIDを広告偽登録データ所持テーブルから取出すステップと、

取出した情報を広告偽登録処理手段に返信するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項55から請求項57のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項59】前記広告偽登録処理ステップが、広告偽登録データのIDのみを送信し、

前記広告偽登録データ転送手段では、各ユーザの広告偽登録データ所持テーブルに広告偽登録データIDのみを記録・管理し、前記広告偽登録データ自体は別アークライプとして蓄積し、

ユーザが譲渡された広告偽登録データを閲覧する要求をした場合に、前記広告偽登録データ所持テーブルに格納された所持広告偽登録データIDを基に、アークライプから広告偽登録データを取り出して、ユーザの情報放送受信端末に返信する、ことを特徴とする請求項55から請求項58のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項60】前記広告偽登録データを他者に譲渡する際に、広告偽登録データを電子メールに付加して送信するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項59のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項61】譲渡された広告偽登録データを表すアイコンを、電子メールに付加された形で表示するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項60のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項62】前記広告偽登録データの譲渡管理をする際に、前記広告偽登録データ転送ステップに広告偽登録データの譲渡要求があるたびに、広告偽登録データの譲渡回数をカウントして譲渡回数を管理する、ことを特徴とする請求項55から請求項61のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項63】前記広告偽登録データを基にしたクーポン発行を目的として広告偽登録データを選択して入力するステップと、

入力手段による指示を解釈して、前記広告偽登録データに記述されているスクリプトを解釈し、前記広告偽登録データを基にしてクーポン発行要求を行うステップと、

クーポンを発行して表示するステップと、

を有する、ことを特徴とする請求項38から請求項62

のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項64】店舗において発行されたクーポンを使用するステップと、

前記クーポンの使用情報を記録するステップと、

前記クーポン発行の際に使用された前記広告廃忘録データの送り主のユーザIDを検索するステップと、

前記広告廃忘録データの送り主のユーザIDに、前記店舗で使用可能なポイントを加算するステップと、

を有することを特徴とする請求項38から請求項63のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項65】所持ポイントの参照を目的として入力するステップと、

ポイント所持情報の取得要求をするステップと、

ポイント所持情報を取り出して表示するステップと、

を有することを特徴とする請求項38から請求項64のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項66】前記広告廃忘録データの録画時に、送り主を特定可能なIDを前記広告廃忘録データに記録するステップを有する、ことを特徴とする請求項38から請求項65のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項67】前記クーポンの発行にあたり、クーポン発行に際して使用された前記広告廃忘録データのIDを記録するステップを有する、ことを特徴とする請求項63から請求項66のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項68】前記クーポン発行に際して使用された前記広告廃忘録データの送り主を特定するステップを有する、ことを特徴とする請求項63から請求項67のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項69】前記クーポンを発行するにあたり、クーポン発行要求と、要求者のユーザIDと、クーポン発行に際して使用する広告廃忘録データのIDを受信するステップと、

クーポンを発行するステップと、

要求者のユーザIDに対するクーポン発行が行われた旨とクーポン発行に際して使用された広告廃忘録データのIDを記録するステップと、

を有することを特徴とする請求項63から請求項68のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項70】店舗の端末が、商品データとユーザIDを読み取り、クーポン発行・管理手段に送信するステップと、

発行されたクーポンの適用命令を基に、商品の割引を実行するステップと、

クーポン使用情報を、前記クーポンの発行・管理ステップに返信するステップと、

を有することを特徴とする請求項63から請求項69のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項71】前記クーポンの発行及び管理にあたり、店舗端末から商品データとユーザIDを受信するステップと、

前記ユーザIDが商品に対応するクーポンを所持しているかを検索するステップと、

対応するクーポンが存在する場合にクーポンの適用命令を店舗端末に送信するステップと、

前記クーポンの使用情報を前記店舗端末から受信するステップと、

前記クーポンの使用に際して、使用された前記広告廃忘録データの送り主のユーザIDを特定するステップと、

前記広告廃忘録データの送り主のユーザIDに対して、前記店舗で使用可能なポイントを加算するステップと、

を有することを特徴とする請求項63から請求項70のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項72】前記クーポンの発行及び管理にあたり、前記広告廃忘録データステップからユーザIDと所持ポイント確認要求を受信するステップと、

前記ユーザIDのポイント所持情報を取得して広告廃忘録処理手段に返信するステップと、

を有することを特徴とする請求項63から請求項71のいずれかに記載の広告配信・管理方法。

【請求項73】受信装置で表示される広告に関連して前記受信装置で行われる処理を規定するスクリプト情報を含む広告廃忘録データをデータ放送コンテンツに付加してなるコンテンツを放送する、ことを特徴とする情報放送装置。

【請求項74】広告廃忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び/又は、受信装置において広告廃忘録データ蓄積後の、前記受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告廃忘録データを、データ放送コンテンツに付加してなるコンテンツを作成する手段を備えたことを特徴とするデータ放送コンテンツ作成装置。

【請求項75】表示される広告に関連して受信装置で行われる動作内容を規定するスクリプト情報を含む広告廃忘録データをデータ放送広告に付加してなるコンテンツを作成して放送する情報放送装置からのデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置であって、前記広告廃忘録データを表示情報を画面に表示するとともに、前記広告廃忘録データを表示情報を選択された場合、前記広告廃忘録データのスクリプト情報に従った処理を行うように制御する前記広告廃忘録処理部を備え、

前記広告廃忘録データの蓄積スクリプトを選択実行することで、前記広告廃忘録データが蓄積される、ことを特徴とする情報放送受信装置。

【請求項76】ユーザが前記情報放送装置から放送される広告廃忘録データを画面上で選択するか、あるいは蓄積された広告廃忘録データの一覧から所望の広告廃忘録データを選択することで、予約、注文、広告廃忘録の譲渡、及びクーポン発行の少なくとも一を含む処理群が

ら、前記選択された広告偽忘録データに対応する処理の要求を、該処理を実行する装置に発行され、該装置から処理結果を受け取る、ことを特徴とする請求項7記載の情報放送受信装置。

【請求項77】表示先広告及び画像に関する情報に加えて、放送時の、情報放送受信装置における、動作のトリガー条件、及び、前記トリガー条件成立時に実行される動作内容を規定するスクリプト情報を含む広告偽忘録データを含むデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置であって、

データ放送コンテンツを受信して表示装置に表示するデータ放送コンテンツ処理部を備え、前記データ放送コンテンツ中に広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合、前記広告偽忘録データを表すアイコンをとまなつてデータ放送コンテンツを前記表示装置に表示し、前記広告偽忘録データの前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザにより入力装置から前記広告偽忘録データの蓄積動作のトリガー条件に該当する指示が入力された場合に、前記前記入力装置から前記広告偽忘録データに蓄積するように指示する広告偽忘録蓄積命令と、

前記広告偽忘録データを蓄積する広告偽忘録蓄積部と、ユーザが前記入力装置から前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている前記広告偽忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告偽忘録蓄積部から前記広告偽忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示する広告偽忘録データ出し部と、を含む広告偽忘録処理部を備えたことを特徴とする情報放送受信装置。

【請求項78】前記情報放送受信装置が、依頼された処理を実行する実行部に接続されており、

放送時、及び、情報放送受信装置において広告偽忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、動作のトリガー条件、及び、前記トリガー条件成立時に情報放送受信装置において実行される動作内容を規定するスクリプト情報を含む広告偽忘録データを含むデータ放送コンテンツを受信し、

前記データ放送コンテンツ処理部は、前記表示装置の画面に表示されたデータ放送コンテンツに関して、ユーザからの前記入力装置による指示によって、もしくは、所定の処理実行を表す広告偽忘録データを選択した場合に、所定の処理を、前記実行部に対して要求する、ことを特徴とする請求項77記載の情報放送受信装置。

【請求項79】前記実行部による処理終了後に、前記データ放送コンテンツ処理部は、前記実行部からの処理結果を受け取り、処理成功の場合に、前記広告偽忘録処理部に依頼して、前記広告偽忘録データを前記広告偽忘録蓄積部に蓄積する、ことを特徴とする請求項78記載の情報放送受信装置。

【請求項80】ユーザの前記入力装置からの指示により、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積された広告偽忘録データの一覧を前記表示装置に表示し、このうち前記実行部

に依頼した処理の処理結果を問い合わせる広告偽忘録データのアイコンを前記ユーザがクリックした際に、前記実行部での処理結果の閲覧を要求し、前記実行部での処理結果を参照できるようにした、ことを特徴とする請求項79記載の情報放送受信装置。

【請求項81】前記データ放送コンテンツ処理部がデータ放送コンテンツを受信し、前記データ放送コンテンツ処理部の指示にしたがって前記表示装置がデータ放送コンテンツを表示し、

前記データ放送コンテンツ処理部が、ユーザの所定の操作により前記入力装置から受け取った指示により実行すべき処理内容が、前記広告偽忘録データに規定されている、チケット予約等の処理の要求であると判別した場合、該ユーザIDを付加して前記実行部に処理の依頼を行い、

前記実行部は、前記データ放送コンテンツ処理部から依頼された処理を実行し、処理結果を、前記データ放送コンテンツ処理部に返信し、

前記データ放送コンテンツ処理部は、返信結果が「処理成功」である場合、続いて、前記広告偽忘録データ蓄積スクリプトが、前記データ放送コンテンツ中に存在するか否かをチェックし、

前記データ放送コンテンツ中に前記広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在した場合には、前記広告偽忘録処理部が、前記データ放送コンテンツ処理部から処理要求を受け取り、実行すべき処理内容が広告偽忘録データの蓄積であると解釈し、広告偽忘録データを、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積する、ことを特徴とする請求項77記載の情報放送受信装置。

【請求項82】前記広告偽忘録データに対する前記入力装置からの指示入力動作のトリガーとして、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容のスクリプトを解釈して、前記実行部に対して処理要求を行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する蓄積広告偽忘録解析実行部をさらに備えたことを特徴とする請求項77記載の情報放送受信装置。

【請求項83】請求項77記載の情報放送受信装置において、一の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの送り主ユーザのユーザID（識別情報）と送付先ユーザのユーザID、及び、広告偽忘録データを受信し、前記送り主ユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに、前記広告偽忘録データと前記送り主ユーザIDとを蓄積し、他の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの閲覧要求があった場合に、広告偽忘録データの一覧とその送り主を表示する広告偽忘録データ転送部に接続され、前記情報放送受信装置が、前記広告偽忘録データに対する前記入力装置からの指示入力動作のトリガーとして、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容のスクリプトを解釈し

て、前記広告偽忘録データ転送部に対して処理要求を行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する蓄積広告偽忘録解析実行部を備えたことを特徴とする情報放送受信装置。

【請求項84】 広告偽忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び/又は、情報放送受信装置において広告偽忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告偽忘録データがデータ放送広告に付加されたデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置であって、データ放送広告を受信して表示装置に表示するデータ放送コンテンツ処理部を備え、前記データ放送コンテンツ中に広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合、前記広告偽忘録データを表すアイコンをとまてデータ放送コンテンツを前記表示装置に表示し、

前記広告偽忘録データの前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザの所定の操作により、前記入力装置から前記広告偽忘録データの蓄積動作のトリガーが入力された場合に、前記広告偽忘録データを蓄積するように指示する広告偽忘録蓄積命令と、

前記広告偽忘録データを蓄積する広告偽忘録蓄積部と、ユーザが前記入力装置から前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている前記広告偽忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告偽忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示する広告偽忘録取り出し部と、

前記広告偽忘録データに対する前記入力装置からの指示をトリガーとして、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容のスクリプトを解釈して、処理要求を行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する蓄積広告偽忘録解析実行部と、

を含む広告偽忘録処理部を備えた情報放送受信装置を複数備え、

一の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの送り主ユーザのユーザIDおよび送付先ユーザのユーザID、広告偽忘録データを受信し、送り主ユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに広告偽忘録データを送り主ユーザIDとを蓄積し、他の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの閲覧要求があった場合に、広告偽忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを表示する広告偽忘録データ転送装置と、

前記情報放送受信装置に接続可能とされるクーポン発行管理装置と、

前記クーポン発行管理装置に接続可能とされており店舗に設けられる店舗端末とを備え、

一のユーザの情報放送受信装置に蓄積された広告偽忘録データを、前記広告偽忘録データ転送装置を介して、他のユーザの情報放送受信装置に移転した後、前記他のユ

ーザが、前記他のユーザの情報放送受信装置の表示装置に表示される広告偽忘録データの一覧とその送り主のユーザIDから、クーポン発行の偽忘録データを表すアイコンを選択した際に、前記蓄積広告偽忘録解析実行部が、クーポン発行処理要求と解釈して、前記クーポン発行管理装置に対して、広告偽忘録データを識別する情報と、ユーザIDを付加してクーポン発行要求を前記クーポン発行・管理装置に行い、

前記クーポン発行管理装置から発行されたクーポンを、前記他のユーザが前記店舗で使用した際に、送り主である前記一のユーザに対して、前記店舗で使用可能なポイントを加算する構成とされている、ことを特徴とする広告配信管理システム。

【請求項85】 前記クーポン発行管理装置が、前記情報放送受信装置と接続可能とされ、クーポン発行要求があったときにクーポンを発行し、クーポン・ポイント管理データベースにクーポン発行元のユーザIDとクーポン発行に使用した広告偽忘録IDとともにクーポン発行の記録をするよう指示するクーポン発行部と、前記店舗端末から、ユーザIDと商品情報が送信されて来たときに、前記クーポン・ポイントデータベースに対して、前記ユーザIDのユーザが、当該商品に対応するクーポンを所持しているか否かを参照するよう要求し、前記クーポン・ポイントデータベースからの返信結果を、前記店舗端末に返信するクーポン使用情報通知部と、

前記情報放送受信装置と接続可能とされており、ポイント参照要求があったときに、前記クーポン・ポイントデータベースに対して前記ユーザIDの所持ポイントを取出すように要求し前記クーポン・ポイントデータベースからの返信結果を、前記情報放送受信装置に返信するポイント確認部と、を備え、

前記クーポン・ポイントデータベースは、前記クーポン発行部の指示にしたがってクーポン発行の記録するとともに、前記クーポン使用情報通知部の指示により、商品を購入しようとしているユーザが、商品に対応するクーポンを所持しているかを検索し、さらにクーポンの使用情報を基にクーポン発行元となった広告偽忘録データの使用者への送り主を特定し、送り主のポイントを加算したり、前記ポイント確認部からの指示により、ポイント確認要求をしたユーザのポイント情報を検索して返信することを特徴とする請求項84記載の広告配信管理システム。

【請求項86】 前記店舗端末が、ユーザが商品を購入する際に、ユーザIDと商品情報を前記クーポン発行管理装置に伝達し、前記クーポン発行管理手段装置により割引処理命令が発行されたときに、商品の値引き処理を行うことを特徴とする請求項84記載の広告配信管理システム。

【請求項87】 広告偽忘録データ名、表示先広告名及び

画像名に関する情報に加えて、放送時、及び／又は、情報放送受信装置において広告偽忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告偽忘録データがデータ放送広告に付加されたデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置が、

(a) 受信したデータ放送コンテンツを表示装置に表示するにあたり、前記データ放送コンテンツ中に広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合には、前記広告偽忘録データを表すアイコンをともなってデータ放送コンテンツを前記表示装置に表示する処理と、

(b) 前記広告偽忘録データの前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザの所定の操作により前記入力装置から前記広告偽忘録データの蓄積動作のトリガーが入力された場合に、前記広告偽忘録データを広告偽忘録蓄積部に蓄積するように指示する処理と、

(c) ユーザが前記入力装置から前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている前記広告偽忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告偽忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示する処理と、

の前記(a)から(c)の各処理を前記情報放送受信装置を構成するコンピュータで実行させるためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項8】請求項7記載の記録媒体において、前記情報放送受信装置が、プログラム制御され、チェック予約など依頼された所定の処理を実行する実行装置に接続され、

前記情報放送受信装置は、

(d) ユーザの所定の操作により前記入力装置から受け取った指示により実行すべき処理内容が、前記広告偽忘録データに規定されている処理の要求であるものと判別した場合、該ユーザIDを付加して、前記実行装置に対して処理の依頼を行う処理と、

(e) 前記依頼された処理を実行する前記実行装置から返信される処理結果を受けとり、返信結果が「処理成功」である場合には、前記広告偽忘録データ蓄積スクリプトが、前記データ放送コンテンツ中に存在するか否かをチェックし、前記データ放送コンテンツ中に前記広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在した場合には、前記広告偽忘録データを前記広告偽忘録データ蓄積部に蓄積する処理と、

の前記(d)と(e)の各処理を前記情報放送受信装置を構成するコンピュータで実行させるためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項9】請求項8又は88記載の記録媒体において、

(f) 前記広告偽忘録データに対する前記入力装置からの指示をトリガーとして、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容

のスクリプトを解釈して、スクリプトで規定される処理要求を前記実行部に行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する処理を、前記情報放送受信端末を構成するコンピュータで実行させるためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項90】広告偽忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び／又は、情報放送受信装置において広告偽忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告偽忘録データがデータ放送広告に付加されたデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置であって、データ放送コンテンツを受信して表示装置に表示するデータ放送コンテンツ処理部を備え、前記データ放送コンテンツ中に広告偽忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合、前記広告偽忘録データを表すアイコンをともなってデータ放送コンテンツを前記表示装置に表示し、

前記広告偽忘録データの前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザの所定の操作により前記入力装置から前記広告偽忘録データの蓄積動作のトリガーが入力された場合に、前記広告偽忘録データを蓄積するように指示する広告偽忘録蓄積命令部と、

前記広告偽忘録データを蓄積する広告偽忘録蓄積部と、ユーザが前記入力装置から前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている前記広告偽忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告偽忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示する広告偽忘録取り出し部と、

前記広告偽忘録データに対する前記入力装置からの指示をトリガーとして、前記広告偽忘録蓄積部に蓄積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容のスクリプトを解釈して、広告偽忘録データ転送装置に処理要求を行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する蓄積広告偽忘録解析実行部と、

を含む広告偽忘録処理部を備えた複数の情報放送受信装置に接続される前記広告偽忘録データ転送装置において、

一の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの送り主ユーザのユーザIDおよび送付先ユーザのユーザID、広告偽忘録データを受信し、送り主ユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに広告偽忘録データを送り主ユーザIDとを蓄積し、他の情報放送受信装置から、広告偽忘録データの閲覧要求があった場合に、広告偽忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを表示させる処理を、前記広告偽忘録データ転送装置を構成するコンピュータで実行させるためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項91】広告偽忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び／又は、情報放送受信装置において広告偽忘録データ蓄積後の、前

記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告備忘録データがデータ放送広告に付加されたデータ放送コンテンツを受信する情報放送受信装置であって、データ放送コンテンツを受信して表示装置に表示するデータ放送コンテンツ処理部を備え、前記データ放送コンテンツ中に広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合、前記広告備忘録データを表示アイコンをとらえてデータ放送コンテンツを前記表示装置に表示し、

前記広告備忘録データの前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザの所定の操作により前記入力装置から前記広告備忘録データの蓄積動作のトリガーが入力された場合に、前記広告備忘録データを蓄積するように指示する広告備忘録蓄積命令部と、

前記広告備忘録データを蓄積する広告備忘録蓄積部と、ユーザが前記入力装置から前記広告備忘録蓄積部に蓄積されている前記広告備忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告備忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示する広告備忘録取り出し部と、

前記広告備忘録データに対する前記入力装置からの指示をトリガーとして、前記広告備忘録蓄積部に蓄積されている広告備忘録データに記述されている動作内容のスクリプトを解釈して、所定の装置に対して、処理要求を行い、処理結果を前記表示装置に表示するよう指示する蓄積広告備忘録解析実行部と、

を含む広告備忘録処理部を備えた情報放送受信装置を複数備え、一の情報放送受信装置から、広告備忘録データの送り主ユーザのユーザIDおよび送付先ユーザのユーザID、広告備忘録データを受信し、送り主ユーザIDの広告備忘録データ所持テーブルに広告備忘録データを送り主ユーザIDとを蓄積し、他の情報放送受信装置から、広告備忘録データの閲覧要求があった場合に、広告備忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを表示させる広告備忘録データ転送装置と、

前記情報放送受信端末に接続されるクーポン発行管理装置と、

前記クーポン発行・管理装置に接続されている店舗端末とを備えた広告配信システムにおいて、

前記クーポン発行管理装置が、
(a) 前記情報放送受信端末からクーポン発行要求があったときにクーポンを発行し、クーポン・ポイント管理データベースにクーポン発行元のユーザIDとクーポン発行に使用した広告備忘録IDともにクーポン発行の記録をするよう指示する処理と、

(b) 前記店舗端末から、ユーザIDと商品情報が送信されて来たときに、前記クーポン・ポイントデータベースに対して、前記ユーザIDのユーザが、当該商品に対応するクーポンを所持しているか否かを参照するよう要求し、前記クーポン・ポイントデータベースからの返信

結果を、前記店舗端末に返信する処理と、

(c) ポイント参照要求があったときに、前記クーポン・ポイントデータベースに対して前記ユーザIDの所持ポイントを取り出すように要求し前記クーポン・ポイントデータベースからの返信結果を、前記情報放送受信端末に返信する処理とを備え、

(d) 前記クーポン・ポイントデータベースでは、前記クーポン発行部の指示にしたがってクーポン発行の記録するとともに、前記クーポン使用情報通知部の指示により、商品を購入しようとしているユーザが、商品に対応するクーポンを所持しているか検索し、さらにクーポンの使用情報を基にクーポン発行元となった広告備忘録データの使用者への送り主を特定し、送り主のポイントを加算したり、前記ポイント確認部からの指示により、ポイント確認要求をしたユーザのポイント情報を検索して返信する処理が実行され、

前記(a)乃至(d)の各処理を前記クーポン発行管理装置を構成するコンピュータで実行するためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項92】 広告備忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び/又は、情報放送受信装置において広告備忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告備忘録データを、データ放送コンテンツに付加してなるコンテンツを作成する処理を、データ放送コンテンツ作成装置を構成するコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体、

【請求項93】 データ放送コンテンツの供給側が、広告備忘録データ名、表示先広告名及び画像名に関する情報に加えて、放送時、及び/又は、情報放送受信装置において広告備忘録データ蓄積後の、前記情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告備忘録データをデータ放送広告に付加したデータ放送コンテンツを放送し、

前放送を受信する情報放送受信装置において、前記データ放送コンテンツ中に広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在する場合、前記広告備忘録データを表示アイコンをとらえてデータ放送広告を表示装置に表示し、入力装置から前記広告備忘録データの蓄積動作のトリガーが入力された場合に、前記広告備忘録データを広告備忘録蓄積部に蓄積し、

前記入力装置から前記広告備忘録蓄積部に蓄積されている前記広告備忘録データの閲覧を指示した際に、前記広告備忘録データの一覧を取り出して前記表示装置に表示可能としている、ことを特徴とする広告配信管理方法、

【請求項94】 前記複数の情報放送受信装置が広告備忘録データ転送装置を介して情報放送受信装置間で、前記広告備忘録データの受け渡しを可能とし、前記広告備忘

録データ転送装置が、前記広告備忘録データと前記広告備忘録データの送り先と送り主のユーザIDの対応情報を記憶管理することと特徴とする請求項9記載の広告配信管理方法。

【請求項9】前記情報放送受信装置をクーポン発行管理装置に接続し、一のユーザの情報放送受信装置に蓄積されている広告備忘録データを、他のユーザの情報放送受信装置に転移した後、前記他のユーザが、転移された広告備忘録データのうちクーポン発行処理を行う広告備忘録データをクリックした場合に前記処理要求を受けて前記クーポン発行管理装置がクーポンを発行し、前記他のユーザが、発行されたクーポンを、前記クーポン発行管理装置と接続される端末が配設されている店舗で使用した際に、前記広告備忘録データの送り主である前記一のユーザに対して前記店舗での顧客サービスポイントを加算する管理を行うことを特徴とする請求項9記載の広告配信管理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、電子媒体を用いた広告システム及び広告の方法に関し、特に情報放送システムにおいて広告及び宣伝情報、クーポン情報等を配信、管理する方法に関する。

【0002】

【従来の技術】通常、商品やサービスの販売は、マスメディアを用いた告知広告、詳細情報の送付、クーポンなどの販売促進手段等を組み合わせて行っている。一方、テレビ等に代表される情報放送においては、一方の広告のみが行われており、不特定多数の視聴者に対する商品・サービスの告知手段として機能していた。

【0003】しかしながら、上記従来の方法では、ユーザが広告を見て、その商品・サービスに興味を持ったとしても、ユーザは電話をかけて詳細情報を入手したりしなければならぬなど、商品・サービスの告知から、購買に至るまでのプロセスが分断している、という問題があった。

【0004】放送のデジタル化により、放送波の隙間を利用して、データを送信することが技術的に可能になった。この技術的特性を利用して、情報放送広告に双方向機能を持たせ、上記の問題を解決しようという試みが行われてきた。

【0005】その一例として、情報放送において、広告を閲覧したユーザがさらなる詳細情報を得るための広告情報放送技術が知られており、例えば特開平11-17633号公報には、デジタル放送により広告情報を配信する時に、設定された視聴者層に組み合わせて、広告情報を提供するシステムとして、受信放送波に広告情報があるときは、ICカードに予め登録されている視聴者属性と広告情報に付加されたターゲットIDが照合され、両者が一致する広告情報（アイコン）が選択され、表示され、詳細情

報の要求操作があると、リンク情報によって詳細情報が取得され、放送波又はインターネットから取得され、番組画面に代わって表示され、視聴者が表示終了を要求すると、詳細情報の表示が終了するようにした方法、システム及び装置が提案されている。

【0006】上記特開平11-17633号公報に記載されている技術においては、番組・広告が終了すると、広告情報（アイコン）が消去され、ユーザが詳細情報を閲覧することができなくなる。

【0007】この従来の技術によれば、双方向性を利用して、情報放送広告を閲覧しているユーザに、電話をかけさせるなどの手間をかけさせることなく、情報放送広告では一般的に取得不可能な詳細情報を提供することが可能となる。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したような従来のシステム及び方法は、下記記載の問題点を有している。

【0009】すなわち、情報放送広告における双方向機能利用付加サービスにおいては、広告の詳細情報を閲覧可能な時間が番組または広告放映中に限定されるため、ユーザが後で詳細情報をもう一度閲覧したいと考えても、次に同一の広告アイコンが放送され表示されるまで待たなくてはならない。

【0010】また、上記サービスを、本来の情報放送広告に付加する場合、通常、情報放送広告は15秒ないし30秒の短時間で一つの広告が完結し、ある広告が放映されてから15秒ないし30秒後には別の広告または番組が表示されるため、図1に示すように、例えばユーザが広告1に関する詳細情報の閲覧要求を行って詳細情報を表示しても、一定時間後に広告1が終了して広告2が表示され、その際に、詳細情報の表示が終了するため、詳細情報を表示することができる時間が極めて短い、という情報放送広告に特有の問題点がある。

【0011】また、従来の情報放送広告における双方向機能利用付加サービスにおいては、情報放送において放送された広告を他人に譲渡したり、譲渡した広告を情報放送広告に同期させて表示したりする、というような、広告の利用度や活用度を向上させるという発想はなく、そのための工夫はいささか考慮されていない。

【0012】したがって、本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであって、その主たる目的は、放送で放映された広告の一部のデータのみを端末に蓄積する手段を付加することで、大容量の記録媒体を必要とすることなく、広告の内容を番組終了後に再生したり、放送では放映されなかった詳細情報を得たり、広告放送中に行った、応募や購入などの処理要求の結果を番組終了後に確認するなどの付加機能を実現する広告配信・管理システムおよび広告配信・管理方法を提供することにある。

【0013】本発明の他の目的は、情報放送広告に、広

告の利用度や活用度を向上させることのできる広告配信・管理システムおよび広告配信・管理方法を提供することにある。これ以外の本発明の目的、特徴、利点等は以下の実施の形態の記載から、当業者には直ちに明らかとされるであろう。

【0014】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成する本発明の広告配信・管理システムは、商品の告知、販売への誘導をするための広告情報を電子化して放送する情報放送広告システムであって、データ放送コンテンツを作成するデータ放送コンテンツ作成手段と、データ放送コンテンツを受信して、広告備忘録データを表すアイコンをデータ放送広告中に表示するよう表示手段に指示するデータ放送コンテンツ処理手段と、データ放送広告中に含まれる広告備忘録データを蓄積する広告備忘録処理手段と、データ放送コンテンツ処理手段および広告備忘録処理手段に対する外部からの入力を実現する入力手段と、表示手段とを少なくとも具備している。

【0015】本発明においては、前記広告備忘録処理手段が、入力手段からの指示により蓄積された広告備忘録データの一覧を表示手段に表示するよう指示する手段を少なくとも具備している。

【0016】本発明においては、前記データ放送コンテンツ作成手段が、データ放送広告を作成する手段と、作成したデータ放送広告を蓄積する手段と、広告備忘録データを作成する手段と、広告備忘録データを蓄積する手段と、データ放送広告に広告備忘録データを付加する手段を少なくとも具備している。

【0017】本発明においては、前記広告備忘録処理手段が、広告備忘録データの蓄積に関するスクリプトを解釈して、広告備忘録蓄積手段に対して広告備忘録データの蓄積を指示する手段と、広告備忘録データを蓄積する記憶手段とを少なくとも具備している。

【0018】本発明においては、前記広告備忘録処理手段が、広告備忘録蓄積手段に蓄積された広告備忘録データを検索して一覧を作成し、前記表示手段に広告備忘録データの一覧を表示するよう指示する手段を少なくとも具備している。

【0019】本発明の広告配信・管理システムは、別のアスペクトにおいて、さらに、前記データ放送コンテンツ処理手段または広告備忘録処理手段から発行される処理要求を受信して、処理要求に基づいて処理を行い、処理要求の発行元に処理結果を返信する手段を少なくとも具備している。

【0020】本発明においては、前記広告備忘録処理手段が、蓄積された広告備忘録データに記述されたスクリプトを解釈・実行する手段を少なくとも具備している。

【0021】本発明の広告配信・管理システムは、さらに別のアスペクトにおいて、広告備忘録データを端末間で譲渡可能にする広告備忘録データ転送手段と、複数の

情報放送受信端末を具備し、情報放送受信端末の各々においては前記データ放送コンテンツ処理手段および前記広告備忘録処理手段を具備している。

【0022】本発明の広告配信・管理システムは、さらに別のアスペクトにおいて、クーポン発行・管理手段と接続され、クーポンの適用命令に基づいて購入商品の割引を実行可能な店舗端末と、広告備忘録データを基にクーポンを発行し、クーポン発行記録を保持し、店舗端末からのクーポンの使用情報に基づいて、クーポン発行に際して使用された広告備忘録データの送り主を特定し、送り主に対して店舗で使用可能な割引ポイントを加算するクーポン発行・管理手段を少なくとも具備している。

【0023】本発明の広告配信・管理システムにおいては、前記クーポン発行・管理手段に、店舗端末から商品データとユーザIDを受信する手段と、当該ユーザIDが当該商品に対応するクーポンを所持しているか否かを検索する手段と、対応するクーポンが存在する場合にクーポンの適用命令を店舗端末に送信する手段と、クーポンの使用情報を店舗端末から受信する手段と、クーポンの使用に際して使用された広告備忘録データの送り主のユーザIDを特定する手段と、広告備忘録データの送り主のユーザIDに対して店舗で使用可能なポイントを加算する手段を少なくとも具備している。

【0024】本発明の広告配信・管理方法（第1の方法）は、商品の告知、販売への誘導をするための広告情報を電子化して複数の情報放送受信端末に放送する、情報放送広告システムにおいて広告を配信、管理する広告配信・管理方法であって、データ放送コンテンツを作成するステップと、データ放送コンテンツを受信するステップと、広告備忘録データを表すアイコンをデータ放送広告中に表示するステップと、入力手段からの指示により、データ放送コンテンツに書かれたスクリプトを解釈・実行してデータ放送広告中に含まれる広告備忘録データを蓄積するステップとを少なくとも具備している。

【0025】本発明の広告配信・管理方法（第2の方法）は、蓄積されている広告備忘録データ一覧の閲覧を目的として入力するステップと、広告備忘録データの一覧を取り出して表示するステップとを少なくとも具備している。

【0026】本発明の広告配信・管理方法（第3の方法）は、データ放送広告を作成するステップと、作成したデータ放送広告を蓄積するステップと、広告備忘録データを作成するステップと、広告備忘録データを蓄積するステップと、データ放送広告に広告備忘録データを付加するステップを前記データ放送コンテンツ作成手段に少なくとも具備している。

【0027】本発明の広告配信・管理方法（第4の方法）は、広告備忘録データの蓄積に関するスクリプトを解釈して、広告備忘録データの蓄積を指示するステップと、広告備忘録データを記憶装置に蓄積するステップと

を前記広告偽忘録処理手段に少なくとも具備している。

【0028】本発明の広告配信・管理方法（第5の方法）は、広告偽忘録蓄積手段に蓄積された広告偽忘録データを検索して一覧を作成して表示手段に広告偽忘録データの一覧を表示するよう指示するステップと前記広告偽忘録処理手段に少なくとも具備している。

【0029】本発明の広告配信・管理方法（第6の方法）は、前記第1の方法に加えて、データ放送広告を表示するステップと、データ放送広告に対する入力手段の指示により実行手段に処理を要求するステップと、実行手段から処理結果を受信するステップと、処理が成功したか否かをチェックし、処理成功の場合に広告偽忘録データを蓄積するステップとを少なくとも具備している。

【0030】本発明の他の広告配信・管理方法（第7の方法）は、前記第2の方法のステップの他に、広告偽忘録データを表すアイコンを選択して入力するステップと、入力手段による指示を解釈して、広告偽忘録データに書かれた処理要求内容を解釈して実行手段に処理要求をするステップと、実行結果を受信して表示するステップとを少なくとも具備している。

【0031】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第8の方法）は、前記第4の方法のステップの他に、広告偽忘録データに書かれた処理要求内容を解釈して当該ユーザIDを付加して実行手段に処理要求をするステップと、実行手段から処理結果を受信するステップと、表示手段に処理結果の表示を指示するステップとを前記広告偽忘録処理手段に少なくとも具備している。

【0032】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第9の方法）は、前記第1の方法のステップの他に、広告偽忘録データの他人への譲渡を目的として入力するステップと、広告偽忘録データ譲渡先の指定を行うステップと、譲渡先のユーザIDと、当該ユーザIDを付加して広告偽忘録データの譲渡要求を行うステップと、広告偽忘録データを譲渡先のユーザIDに譲渡するステップとを少なくとも具備している。

【0033】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第10の方法）は、他者から譲渡された広告偽忘録データの閲覧を目的として入力するステップと、譲渡された広告偽忘録データの一覧を取得要求するステップと、広告偽忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを受信して表示するステップとを少なくとも具備している。

【0034】本発明の広告配信・管理方法（第11の方法）は、前記広告偽忘録処理手段は、前記第3の方法のステップの他に、広告偽忘録データ譲渡先候補の表示を表示手段に指示するステップと、ユーザによる広告偽忘録データ譲渡先の選択結果を入力手段から受け取るステップと、選択された広告偽忘録データ譲渡先のユーザIDと、当該ユーザIDを付加して広告偽忘録データの譲渡要求を広告偽忘録データ転送手段に行うステップと、広告偽忘録データ転送手段から処理結果を受信して表示

するステップとを少なくとも具備している。

【0035】本発明の広告配信・管理方法（第12の方法）は、前記広告偽忘録データ転送手段は、広告偽忘録データの譲渡要求と当該ユーザIDと譲渡先のユーザIDを受信するステップと、広告偽忘録データを、当該ユーザIDとともに譲渡先のユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに蓄積するステップと、広告偽忘録処理手段に処理結果を返信するステップとを少なくとも具備している。

【0036】本発明の広告配信・管理方法（第13の方法）は、前記広告偽忘録処理手段は、当該ユーザIDを付加して広告偽忘録データ転送手段に譲渡された広告偽忘録データの一覧を取得要求するステップと、要求結果を受信して表示手段に広告偽忘録データとその送り主のユーザIDの表示をするよう指示するステップとを少なくとも具備している。

【0037】本発明の広告配信・管理方法（第14の方法）は、前記広告偽忘録データ転送手段は、譲渡された広告偽忘録データの閲覧要求とユーザIDを受信するステップと、当該広告偽忘録データとその送り主のユーザIDを広告偽忘録データ所持テーブルから取出すステップと、取出した情報で広告偽忘録処理手段に返信するステップとを少なくとも具備している。

【0038】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第15の方法）は、前記第10の方法のステップの他に、広告偽忘録データを基にしてクーポン発行を目的として広告偽忘録データを選択して入力するステップと、入力手段による指示を解釈して、広告偽忘録データに書かれたスクリプトを解釈して広告偽忘録データを基にしたクーポン発行要求をするステップと、クーポンを発行して表示するステップとを少なくとも具備している。

【0039】本発明の別の広告配信・管理方法（第16の方法）は、前記第14の方法のステップの他に、店舗において発行されたクーポンを使用するステップと、クーポン使用情報を記録するステップと、クーポン発行の際に使用された広告偽忘録データの送り主のユーザIDを検索するステップと、広告偽忘録データの送り主のユーザIDに、店舗で使用可能なポイントを加算するステップとを少なくとも具備している。

【0040】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第17の方法）は、前記第15の方法のステップの他に、所持ポイントの参照を目的として指示するステップと、ポイント所持情報の取得要求をするステップと、ポイント所持情報を取り出して表示するステップとを少なくとも具備している。

【0041】本発明のさらに別の広告配信・管理方法（第18の方法）は、クーポン発行要求と、要求者のユーザIDと、クーポン発行に際して使用する広告偽忘録データのIDを受信するステップと、クーポンを発行するステップと、要求者のユーザIDに対するクーポン発

行が行われた旨とクーポン発行に際して使用された広告
備忘録データのIDを記録するステップをクーポン発行
・管理手段に少なくとも具備している。

【0042】本発明のさらに別の広告配信・管理方法
(第19の方法)は、前記第14の方法のステップの他
に、商品データとユーザIDを読み取り、クーポン発行
・管理手段に送信するステップと、クーポン発行・管理
手段が実行したクーポンの適用命令を基に商品の割引を
実行するステップと、クーポン使用情報をクーポン発行
・管理手段に返送するステップとを店舗端末に少なくと
も具備している。

【0043】本発明のさらに別の広告配信・管理方法
(第20の方法)は、店舗端末から商品データとユーザ
IDを受信するステップと、当該ユーザIDが当該商
品に対応するクーポンを所持しているか否かを検索する
ステップと、対応するクーポンが存在する場合にクーポン
の適用命令を店舗端末に送信するステップと、クーポン
の使用情報を店舗端末から受信するステップと、クーポン
の使用に際して使用された広告備忘録データの送り主
のユーザIDを特定するステップと、広告備忘録データ
の送り主のユーザIDに対して店舗で使用可能なポ
イントを加算するステップとを、クーポン発行・管理手段
に少なくとも具備している。

【0044】本発明のさらに別の広告配信・管理方法
(第21の方法)は、前記第20の方法のステップの他
に、広告備忘録処理手段からユーザIDと所持ポイント
確認要求を受信するステップと、当該ユーザIDのポ
イント所持情報を取得して広告備忘録処理手段に返送する
ステップとを、クーポン発行・管理手段に少なくとも具
備している。

【0045】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について説明
する。本発明は、その好ましい一実施の形態において、
図1を参照すると、広告備忘録データを含むデータ放送
広告をデータ放送コンテンツ作成部(10)で作成し、
これをデータ放送波の帯域を利用して、情報放送受信端
末等のデータ放送コンテンツ処理手段(20)に送付
し、データ放送コンテンツ処理手段(20)では、データ
放送を受信し、表示手段(50)に、広告備忘録データ
を表すアイコンをデータ放送広告中に表示させる。ユー
ザからの入力手段(40)による指示にしたがって、
データ放送コンテンツに記述されているスクリプトを解
釈・実行し、データ放送広告中に含まれる広告備忘録
データを蓄積する広告備忘録処理手段(30)を備え、あ
とで、ユーザが蓄積されている広告備忘録データ一覧
の閲覧を目的として入力手段を用いて指示することで、
広告備忘録データの一覧を取り出して表示手段(50)に
表示可能としている。

【0046】より詳細には、本発明は、その好ましい一
実施の形態において、図9を参照すると、表示先広告及

び画像に関する情報に加えて、放送時の、情報放送受信
装置における、動作のトリガー条件、及び、前記トリガ
ー条件成立時に実行される動作内容を規定するスクリ
プト情報を含む広告備忘録データを含むデータ放送コン
テンツを受信する。情報放送受信装置が、表示装置に表
示するデータ放送コンテンツ処理手段(20)を備え、前
記データ放送広告中に広告備忘録データを蓄積スクリ
プトが存在する場合、前記広告備忘録データを表すアイ
コンをともなってデータ放送広告を表示装置に表示し、
広告備忘録処理手段(30)が、前記広告備忘録データの
前記スクリプトの内容を解釈し、ユーザの所定の操作によ
り前記入力手段から前記広告備忘録データの蓄積動作の
トリガーが入力された場合に、前記広告備忘録データを
蓄積するように指示する広告備忘録蓄積命令手段(3
1)と、前記広告備忘録データを蓄積する広告備忘録蓄
積手段(32)と、ユーザが前記入力手段から前記広告
備忘録蓄積手段(32)に蓄積されている前記広告備忘
録データの閲覧を指示した際に、前記広告備忘録データ
の一覧を取り出して前記表示装置に表示する広告備忘
録取り出し手段(33)と、を含む。

【0047】上記データ放送コンテンツ処理手段(2
0)、及び、広告備忘録処理手段(30)は、情報放送
受信端末(200)を構成するコンピュータで実行され
るプログラム制御によって、その制御、処理、機能を実
現することができる。この場合、該プログラムを記録し
た記録媒体(FD(フロッピー(登録商標)ディス
ク)、CD-ROM、DVD(digital versatile di
sk)、HDD(ハードディスクドライブ)、MT(磁気
テープ)、半導体メモリ等の媒体)から該プログラムを
情報放送受信端末(200)を構成するコンピュータの
主記憶に読み出して実行するか、サーバ等から通信媒体
を介して、情報放送受信端末(200)を構成するコン
ピュータに該プログラムをダウンロードして、実行する
ことで、本発明に係る情報放送受信端末を実施するこ
とができる。

【0048】また本発明は、好ましい別の実施の形態に
おいて、図14を参照すると、データ放送広告を表示
し、ユーザが入力手段によりデータ放送広告に対して指
示をし、入力手段の指示により実行手段(60)に処理
を要求し、実行手段(60)から処理結果を受信し、処
理が成功した場合に広告備忘録データを蓄積し、あとで
広告備忘録データの一覧表示画面においてユーザがある
広告備忘録データを表すアイコンを選択し、入力手段
(40)からの指示により広告備忘録データに記述され
ている処理要求内容を解釈して、実行手段(60)に処
理要求を発行し、実行手段(60)からの実行結果を受
信して表示する構成としてもよい。かかる構成の本発明
によれば、ユーザが、実行手段(60)に対して行った
処理の結果を、あとから、閲覧することを可能としてい
る。

【0049】さらに、本発明は、その好ましい別の実施の形態において、図17を参照すると、広告偽忘録処理手段(30')が、前記広告偽忘録データに対する入力手段(40)からの指示をトリガーとして、広告偽忘録審積部(32)に審積されている広告偽忘録データに記述されている動作内容のスク립トを解釈して、実行手段(60)、あるいはその他の処理装置(後述する広告偽忘録データ転送手段、もしくはクーポン発行・管理手段等)に処理要求を行い、処理結果を表示手段(50)に表示するよう指示する審積広告偽忘録解析実行部(34)を備えた構成としてもよい。

【0050】さらにまた本発明は、その好ましい別の実施の形態において、図24を参照すると、広告偽忘録データ転送手段(70)を備え、一の情報放送受信端末のユーザが広告偽忘録データの他人への譲渡を目的として入力手段により指示し、ユーザが広告偽忘録データ譲渡先の指定を入力手段(40)により行い、譲渡先のユーザIDと、当該ユーザID(送り主ユーザのユーザID)を付加して広告偽忘録データの譲渡要求を行い、広告偽忘録データを譲渡先のユーザIDに譲渡可能としている。前記あるユーザが他人から譲渡された広告偽忘録データの閲覧を目的として入力手段により指示し、入力手段による指示を解釈して、譲渡された広告偽忘録データの宛先を取得要求し、広告偽忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを受信して表示する。

【0051】この広告偽忘録データ転送手段(70)における上記制御もコンピュータで実行されるプログラム制御によって実現するようにしてもよいことは勿論である。この場合、該プログラムを記録した記録媒体(FD(フロッピーディスク)媒体、CD-ROM、DVD(digital versatile disk)媒体、HDD(ハードディスクドライブ)媒体、MT(磁気テープ)、半導体メモリ)等から該プログラムを広告偽忘録データ転送手段を構成するコンピュータの主記憶に読み出して実行するか、サーバ等から通信媒体を介して広告偽忘録データ転送手段を構成するコンピュータに該プログラムをダウンロードして実行することで、本発明に係る情報放送受信端末を実施することができる。

【0052】また、本発明は、好ましい別の実施の形態において、ユーザは譲渡された広告偽忘録データを基に、クーポンを得ることができ、クーポンを店舗で使用することができる、さらに広告偽忘録データを他人に譲渡したユーザは該クーポンの使用に読み出し、ポイントを得ることができるとともに該ポイントを閲覧することができる。広告提供者はクーポン発行情報と使用情報を得ることができ、店舗における商品の販売促進効果を増大可能としている。すなわち、図24を参照すると、広告偽忘録データ転送手段(70)と、情報放送受信端末に接続されるクーポン発行・管理手段(80)と、前記クーポン発行・管理装置に接続されている店舗端末(90)と

を備え、一のユーザの情報放送受信端末に蓄積した広告偽忘録データを、他のユーザの情報放送受信端末に譲渡した後、前記他のユーザが前記広告偽忘録データに指示をすることで、前記クーポン発行・管理装置からクーポンを発行し、発行されたクーポンを前記他のユーザが店舗で使用した際に、前記一のユーザに対しては、前記店舗で使用可能なポイントを加算する構成とされている。

【0053】クーポン発行管理手段(80)は、好ましくは、図29を参照すると、情報放送受信端末と接続され、クーポン発行要求があったときにクーポンを発行し、クーポン・ポイント管理データベースにクーポン発行元のユーザIDとクーポン発行に使用した広告偽忘録IDとともにクーポン発行の記録をするよう指示するクーポン発行手段(81)と前記店舗端末から、ユーザIDと商品情報が送信されて来たときに、前記クーポン・ポイントデータベース(82)に対して、前記ユーザIDのユーザが、当該商品に対応するクーポンを所持しているか否かを参照するよう要求し、前記クーポン・ポイントデータベースからの返信結果を、前記店舗端末に返信するクーポン使用情報通知手段(83)と、情報放送受信端末と接続されており、ポイント参照要求があったときに、前記クーポン・ポイントデータベース(82)に対して前記ユーザIDの所持ポイントを取り出すように要求し返信するクーポン・ポイントデータベース(82)からの返信結果を、前記情報放送受信端末に返信するポイント確認手段(84)とを備え、前記クーポン・ポイントデータベース(82)は、前記クーポン発行手段(81)の指示にしたがってクーポン発行の記録するとともに、前記クーポン使用情報通知手段(83)の指示により、商品を購入しようとしているユーザが、商品に対応するクーポンを所持しているか検索し、さらにクーポンの使用情報を基にクーポン発行元となった広告偽忘録データの使用者への送り主を特定し、送り主のポイントを加算したり、前記ポイント確認手段(84)からの指示により、ポイント確認要求をしたユーザのポイント情報を検索して返信する。

【0054】本発明の一実施の形態において、クーポン発行・管理手段(80)における前記各手段の処理は、クーポン発行・管理手段(80)を構成するコンピュータで実行されるプログラム制御によって、その制御、機能を実現することができる。この場合、該プログラムを記録した記録媒体(FD(フロッピーディスク)媒体、CD-ROM、DVD(digital versatile disk)媒体、HDD(ハードディスクドライブ)媒体、MT(磁気テープ)、半導体メモリ)等から該プログラムをクーポン発行・管理手段(80)を構成するコンピュータの主記憶に読み出して実行するか、サーバ等から通信媒体を介してクーポン発行・管理手段(80)を構成するコンピュータに該プログラムをダウンロードして実行することで、本発明に係る情報放送受信端末を実施する

ことができる。

【0055】店舗端末(90)は、ユーザが商品を購入する際に、ユーザIDと商品情報を前記クーポン発行・管理手段(80)に伝達し、前記クーポン発行・管理手段(80)により割引処理命令が実行されたときに、商品の値引処理を行う。

【0056】本発明においては、データ放送コンテンツを作成する装置は、広告備忘録データを識別するための広告備忘録データ名、表示先の広告名及び表示画像名等の情報に加えて、情報放送受信装置側で行われる処理に関する情報として、放送時、及び/又は、情報放送受信装置において広告備忘録データ蓄積後の、情報放送受信装置における、表示条件、動作のトリガーとなる条件、及び、前記動作の内容を規定するスクリプト情報を含む広告備忘録データを作成し、作成されたデータ放送広告に付加してなるコンテンツを放送するように構成される。データ放送コンテンツを作成する装置における処理も、コンピュータで実行されるプログラム制御によりその機能を実現することができる。

【0057】本発明を、商品の宣伝告知、販売促進のビジネスモデルに適用した場合、電子化された放送を受信する情報放送受信装置において、ユーザ(視聴者)は、広告備忘録データを表すアイコンに対して指示することによって、予約や注文処理を行ってから広告備忘録データを蓄積し、後から商品の予約や注文の結果を参照したり、広告備忘録データをいったん蓄積してからそのあとで、商品の予約や注文をすることを可能にしており、操作性、利便性を増大させるとともに、受注件数の増大が期待され、さらに、一のユーザの広告備忘録データを電子メール等により、他のユーザに譲り渡す可能としており、ユーザによる他のユーザへの配信により多くのユーザに知悉せしめ、配信を拡大し宣伝効果を増大させるものである。そして、他のユーザが、クーポン発行・管理機能を利用して、移転された広告備忘録データからクーポンを取得し、前記他のユーザが、発行されたクーポンを、クーポン発行・管理装置と接続される端末が配設されている店舗等で使用した際に、前記広告備忘録データの送り主である前記一のユーザに対して前記店舗での顧客サービスポイントを加算して管理すること、送り主に対する顧客サービスを充実させ、商品販売促進効果を高めるものである。

【0058】

【実施例】上記した本発明の実施の形態についてさらに詳細かつ具体的に説明すべく、本発明の実施例について図面を参照して以下に説明する。

【0059】図2は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの構成を示す図である。本発明の一実施例は、情報放送受信端末において、データ放送コンテンツ処理手段20が、データ放送広告を受信して、データ放送広告を情報放送受信端末の画面上に表示し、広告備忘

録データ蓄積スクリプトがデータ放送広告中に存在する場合には、ユーザからの指示があったときに、広告備忘録データを情報放送受信端末に一時的に蓄積して、後から、閲覧可能にするものである。

【0060】より詳細には、図2を参照すると、本発明の一実施例の広告配信・管理システムは、データ放送コンテンツ作成手段10と、データ放送コンテンツ処理手段20と、広告備忘録処理手段30と、入力手段40と、表示手段50とを備えて構成されている。

【0061】データ放送コンテンツ作成手段10は、画像や双方向性を実現するプログラムからなるデータ放送広告を作成し、データ放送波の帯域を利用してデータ放送コンテンツ処理手段20に送付する。

【0062】データ放送コンテンツ処理手段20は、データ放送コンテンツ作成手段10と放送波と接続され、また入力手段40と表示手段50とにそれぞれ接続されており、データ放送コンテンツ作成手段10から送付されたデータ放送広告を受信して、内容を知り、表示手段50に表示する指示を出したり、入力手段40による指示を受け取って、データ放送広告に記録された簡単なプログラムを実行したりするものである。データ放送コンテンツ処理手段20は、一般的に知られる、データ放送用のブラウザを流用することができる。

【0063】広告備忘録処理手段30は、データ放送コンテンツ処理手段20と、入力手段40と表示手段50とそれぞれ接続されており、データ放送広告中に広告備忘録蓄積スクリプトがある場合に、その内容を解釈して、入力手段40による外部入力を入力として、広告備忘録データの蓄積処理を行ったり、蓄積された広告備忘録データを取り出して、表示手段50に表示する指示を出力する。

【0064】広告備忘録処理手段30は、ユーザの情報放送受信端末内に設けてもよく、サーバ装置内に設けても、両方に設けてもよく、その設置の形態を問わない。

【0065】入力手段40は、データ放送コンテンツ処理手段20と広告備忘録処理手段30とそれぞれ接続されており、ユーザからの入力情報を、データ放送コンテンツ処理手段20に対する処理要求であるか、広告備忘録処理手段30に対する処理要求であるかを判断して、それぞれの処理手段に入力内容を伝達するものである。なお、入力のデバイスとしてはリモコン、マウス、キーボードなどの形状を問わない。

【0066】表示手段50は、データ放送コンテンツ処理手段20および広告備忘録処理手段30と接続されており、それぞれの処理手段20、30が発行する表示命令にしたがって、TV(テレビジョン)画面等に、画像を表示するものである。

【0067】図3(a)は、広告備忘録データの一例を示す図である。図3(a)に示す例では、広告備忘録データは、「広告備忘録データ名」として、「×××

「ばざーでござー」春キャンペーンKX」、・「表示先広告名」として、「×××「ばざーでござー」春キャンペーン」、・「画像名」として、「×××「ばざーでござー」1番」、・「有効期限」として、「2004年2月23日」、・「放送時動作」の「表示条件」として、「端末に蓄積機能が存在する場合」、・「放送時動作」の「動作トリガー」として、「アイコン表示時にリモコンの決定キークリック」、・「放送時動作」の「動作内容スクリプト」として、「広告備忘録データ蓄積」、・「蓄積後動作」として、「なし」の上記各情報からなる。

【0068】広告備忘録処理手段30は、広告備忘録データを蓄積する際に、広告備忘録データに付随する情報として、広告備忘録データの受信日時等を記録して管理してもよい。また、広告備忘録データの閲覧されたか否か等のユーザによる操作情報の履歴を記録管理する構成としてもよい。さらに、広告備忘録データに設定された有効期限を管理するプログラムを付加して有効期限の管理を行えるようにしてもよい。

【0069】図4は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図2～図5を参照して、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。

【0070】ここでは、データ放送コンテンツ作成手段10が、データ放送広告をデータ放送波の帯域を利用して送信し、データ放送コンテンツ処理手段20がこれを受信して画面上に表示し、入力手段40による指示によって、広告備忘録処理手段30が広告備忘録データを蓄積する例を想定している。

【0071】データ放送コンテンツ作成手段110は、データ放送広告を作成する（図4のステップS1）。

【0072】データ放送コンテンツ作成手段10は、データ放送波の帯域を利用してデータ放送広告を送信する（図4のステップS2）。

【0073】データ放送コンテンツ処理手段20が、データ放送広告を受信する（図4のステップS3）。

【0074】広告備忘録データ蓄積スクリプトがデータ放送広告中に存在するか否かをチェックする（図4のステップS4）。

【0075】広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在しない場合には、表示手段50がデータ放送広告を表示して処理を終了する。

【0076】広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在した場合には、ついでに広告備忘録処理手段30が存在するかをチェックする（図4のステップS5）。

【0077】広告備忘録処理手段30が存在しない場合には、表示手段50がデータ放送広告を表示して処理を終了する（図4のステップS10）。

【0078】データ放送コンテンツ処理手段30の指示を受けて、表示手段50が広告備忘録データを表示アイ

コンを伴って、データ放送広告を表示する（図4のステップS6）。

【0079】広告備忘録データを表示アイコンを伴って表示されたデータ放送広告の画面の一例を図5に示す。図5に示す例では、710がデータ放送広告の画像であり、720が、広告画面に表示される画像（後述する図3（b）の×××ツールの画像に対応）、730が、予約のアイコン（備忘録データを表すアイコンの一つ）である。

【0080】ユーザが広告備忘録データの蓄積を目的としてリモコン（入力手段40）のボタンをクリックする（図4のステップS7）。

【0081】データ放送コンテンツ処理手段20が入力手段40から受け取った指示により実行すべき処理内容を解釈し、広告備忘録データ中の解釈できない処理（広告備忘録データの蓄積処理）に関して、広告備忘録処理手段30に処理の依頼をする（図4のステップS8）。

【0082】広告備忘録処理手段30は、データ放送コンテンツ処理手段20から処理要求を受け取り、実行すべき処理内容が広告備忘録データの蓄積であると解釈し、広告備忘録データを蓄積する（図4のステップS9）。

【0083】本実施例では、広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在するか否かをチェックし（図4のステップ4）、広告備忘録処理手段30が存在するか否かをチェック（図4のステップS5）した後に、広告備忘録データを表示アイコンを伴ってデータ放送広告を表示する（図4のステップS6）という処理を行っているが、ステップS5およびステップS6は適宜省略してもよいし、ステップS6を実行した後に、ステップS5を行ってもよい。

【0084】図6は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図2～図6を参照して、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ここでは入力手段40によって広告備忘録データ一覧を画面に表示する例を想定している。

【0085】ユーザが広告備忘録データ一覧の閲覧を目的としてリモコンをクリックする（図6のステップS11）。広告備忘録処理手段30が実行すべき処理内容が広告備忘録データの一覧の取り出しであると解釈し、広告備忘録データが存在するか否かをチェックする（図6のステップS12）。

【0086】広告備忘録データが存在する場合には、広告備忘録処理手段30の指示を受けて表示手段50が広告備忘録データの一覧を表示する（図6のステップS13）。

【0087】広告備忘録データが存在しない場合には、広告備忘録処理手段30の指示を受けて表示手段50が広告備忘録データがない旨を表示して処理を終了する（図6のステップS14）。

【0088】図7は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおけるデータ放送コンテンツ作成手段10の構成の一例を示す図である。図7を参照すると、データ放送コンテンツ作成手段10は、データ放送広告作成手段で広告を作成・蓄積し、それを放送波を用いて送出する従来のプロセスに加えて、広告備忘録データを作成する場合には、広告備忘録データを別途作成・蓄積して、送信する際にデータ放送広告に付加するものとする。

【0089】データ放送コンテンツ作成手段10は、データ放送広告作成手段11、データ放送広告蓄積手段12、広告備忘録作成手段13、広告備忘録蓄積手段14、データ放送広告への広告備忘録付加手段15を備えている。

【0090】データ放送広告作成手段11は、データ放送広告を作成する。データ放送広告蓄積手段12はデータ放送広告作成手段11と接続されており、作成したデータ放送広告を蓄積する。

【0091】広告備忘録作成手段13は、広告備忘録データを作成する。広告備忘録蓄積手段14は広告備忘録作成手段13と接続されており、作成した広告備忘録データを蓄積する。

【0092】データ放送広告への広告備忘録付加手段15は、データ放送広告蓄積手段12および広告備忘録蓄積手段14と接続されており、データ放送広告を放送波を利用して送付する際に、広告備忘録データが存在する場合には広告備忘録データをデータ放送広告に付加して送信する。

【0093】図8は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおけるデータ放送コンテンツ作成手段10の処理動作を示すフローチャートである。図2～図8を参照して、本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおいてデータ放送コンテンツ作成手段の処理動作について説明する。

【0094】広告制作者は、データ放送広告作成手段11を利用してデータ放送広告を作成し、作成したデータをデータ放送広告蓄積手段12に蓄積する（図8のステップS21）。

【0095】広告制作者が広告備忘録データを作成するかどうかをデータ放送広告作成手段11に指示する（図8のステップS22）。広告備忘録データを作成する場合には、広告備忘録作成手段13を利用して、広告備忘録データを作成し、作成したデータを広告備忘録蓄積手段14に蓄積する（図8のステップS23）。広告備忘録データを作成しない場合には、図8のステップS24に進む。

【0096】データ放送広告への広告備忘録付加手段15は、広告備忘録蓄積手段14に付加すべき広告備忘録データが存在するかどうかをチェックし（図8のステップS24）、付加すべき広告備忘録データが存在する場合に

は広告備忘録データをデータ放送広告に付加して放送波を利用して送信する（図8のステップS25）。

【0097】付加すべき広告備忘録データが存在しない場合には、データ放送広告を送信して処理を終了する（図8のステップS26）。

【0098】図9は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムの広告備忘録処理手段30の構成の一例を示す図である。本実施例では、データ放送コンテンツ受信手段および広告備忘録処理手段30は、情報放送受信端末200内に設けられており、情報放送受信端末200は、入力手段40と表示手段50とにそれぞれ接続されている。

【0099】広告備忘録処理手段30は、広告備忘録蓄積命令手段31と、広告備忘録蓄積手段32と、広告備忘録取り出し手段33とを備えている。

【0100】広告備忘録蓄積命令手段31は、データ放送コンテンツ処理手段20および広告備忘録蓄積手段32と接続されており、データ放送コンテンツ処理手段20が解釈できない広告備忘録データの蓄積に関するコンテンツについて、データ放送コンテンツ処理手段20から処理を依頼されると、処理内容を解釈し、広告備忘録データの蓄積処理を広告備忘録蓄積手段32に指示する。

【0101】広告備忘録蓄積手段32は、広告備忘録蓄積命令手段31および広告備忘録取り出し手段33と接続されており、広告備忘録データを書きこみ、読みこみ可能な記憶装置である。

【0102】広告備忘録取り出し手段33は、広告備忘録蓄積手段32と入力手段40と表示手段50とにそれぞれ接続されており、入力手段40による指示内容を解釈し、広告備忘録蓄積手段32から蓄積されている広告備忘録データを検索し、一覧データを作成して表示手段50に広告備忘録データの一覧を表示するよう指示する。

【0103】図10は、本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおける広告備忘録処理手段30の他の構成例を示す図である。図10に示す構成では、入力手段40が広告備忘録蓄積命令手段31に接続されているほか、広告備忘録取り出し手段33とデータ放送コンテンツ処理手段20とが接続されている点が、図9に示した構成と相違している。

【0104】入力手段40と広告備忘録蓄積命令手段31との間の接続を付加することによってデータ放送広告が放送されているか否かにかかわらず、すなわちデータ放送コンテンツ処理手段20が起動しているかいないかにかかわらず、入力手段40から、広告備忘録データの蓄積を要求することができる。

【0105】広告備忘録取り出し手段33とデータ放送コンテンツ処理手段20との間の接続を付加することによって、データ放送コンテンツ処理手段20が、データ放送広告中に書かれたスクリプトにしたがって、広告備忘

録蓄積手段32に蓄積されている広告備忘録データを取り出す要求を広告備忘録取出し手段33に要求して、取り出した広告備忘録データを表示手段に表示するように指示することができる。

【0106】図11は、本発明の一実施例において、広告備忘録処理手段30が、図10に示した構成からなる広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図2～図11を参照して、本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおける、広告備忘録処理手段30の処理動作について説明する。ここでは、受信したデータ放送広告に関して、広告備忘録処理手段30が存在する場合には広告備忘録データを表すアイコンを伴ってデータ放送広告を表示し、ユーザがリモコンを使ってクリックすると、広告備忘録データを蓄積する例を想定している。

【0107】図11において、ステップS3からステップS6まで、およびステップS10の処理動作は、図4に示したフローチャートの対応するステップの処理動作と同様であるため、その説明は省略する。

【0108】ユーザが、広告備忘録データの蓄積を目的として、リモコンをクリックする(図11のステップS3)。

【0109】入力手段40がユーザの入力をデータ放送コンテンツ処理手段20に対する指示と判定し、データ放送コンテンツ処理手段20に処理を依頼する(図11のステップS4)。

【0110】データ放送コンテンツ処理手段20は、入力手段40から受け取った指示により実行すべき処理内容を解釈し、広告備忘録データ中の解釈できない処理(広告備忘録データの蓄積処理)に関して広告備忘録蓄積命令手段31に処理の依頼をする(図11のステップS6)。

【0111】広告備忘録蓄積命令手段31は、実行すべき処理内容を広告備忘録データの蓄積処理であると解釈し、広告備忘録情報蓄積手段32に、広告備忘録データの記録を依頼する(図11のステップS7)。

【0112】広告備忘録情報蓄積手段32は、広告備忘録データを蓄積する(図11のステップS8)。

【0113】図12は、本発明の一実施例において、広告備忘録処理手段30が、図10に示す構成からなる広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図2～図12を参照して本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおけるデータ放送コンテンツ作成手段20の処理動作について説明する。ここでは、ユーザ入力手段40によって広告備忘録データ一覧を画面に表示する例について詳述する。

【0114】ユーザが広告備忘録データ一覧の閲覧を目的としてリモコンをクリックする(図12のステップS41)。

【0115】入力手段40がユーザの入力を広告備忘録

取出し手段33に対する指示と判定し、広告備忘録取出し手段33に処理を依頼する(図12のステップS42)。

【0116】広告備忘録取出し手段33が広告備忘録情報蓄積手段32に、広告備忘録データが存在するかをチェックし(図12のステップS43)、広告備忘録データが存在すれば広告備忘録情報蓄積手段32から広告備忘録データの一覧を取得する(図12のステップS44)。

【0117】広告備忘録データが存在しない場合には、図12のステップS48の処理へ進む。

【0118】広告備忘録取出し手段33は、表示手段50に、広告備忘録データ一覧の表示を表示手段に指示する(図12のステップS45)。

【0119】表示手段50は、広告備忘録取出し手段33の指示にしたがって、広告備忘録データ一覧を表示する(図12のステップS46)。

【0120】広告備忘録データが存在しない場合には、広告備忘録取出し手段33は、表示手段50に、広告備忘録データ一覧がない旨の表示を表示手段50に指示する(図12のステップS48)。

【0121】表示手段50は、広告備忘録取出し手段33の指示にしたがって広告備忘録データ一覧がない旨を表示する(図12のステップS49)。

【0122】図13は、広告備忘録取出し手段33が取得する広告備忘録データの一覧の一例を示すものである。本実施例では、広告備忘録蓄積手段32が、広告備忘録データの受信日時を記録し、広告備忘録データに対するユーザの操作情報を記録・管理し、広告備忘録データの有効期限管理を行っているものとする。

【0123】図13において、広告備忘録データ一覧は、広告備忘録データ名、受信日時、閲覧日時、有効期限の情報フィールドを一エントリとして含む。図13に示す例では、・「広告備忘録データ名」として、「××××××リスト「春のキャンペーン」」、「××××「ばざーでござー」」、「SANY「バイオテクノロジーの今後」、・「広告備忘録データの「受信日時」として、「2000年1月20日」、「2000年1月24日」、「2000年1月25日」、・「広告備忘録データの「閲覧日時」として、「2000年1月24日」、「未」(閲覧されていない)、「2000年1月27日」、・「広告備忘録データの「有効期限」として、「2000年1月27日」、「2000年2月23日」、「2000年2月24日」を含んでいる。

【0124】次に、本発明の第2の実施例について説明する。図14は、本発明の第2の実施例の広告配信・管理システムの構成を示す図である。図14において、図2に示した要素と同等又は同一の機能を有する要素には同一の参照符号が付けられている。

【0125】本発明の第2の実施例における広告配信・管理システムは、図2に示した前記実施例に、実行手段60をさらに備えたものであり、広告備忘録データを表

録を表すアイコンを選択してリモコンをクリックする(図16のステップS61)。

【0142】広告備忘録処理手段30が実行すべき処理内容がチケット予約結果を、実行手段60に問い合わせることであると解釈し、当該ユーザIDを付加して、実行手段60に、チケット予約結果の閲覧要求を行う(図16のステップS62)。

【0143】実行手段60は、当該ユーザIDのチケット予約結果を取得し、広告備忘録処理手段30に返信する(図16のステップS63)。

【0144】広告備忘録処理手段30は、返信結果が「処理成功」であるか否かをチェックし(図16のステップS64)、「処理成功」であれば、表示手段50にチケット予約結果の表示を指示し、広告備忘録処理手段30の指示を受けて表示手段50がチケット予約結果を表示する(図16のステップS65)。ステップS64において、「処理成功」でなければ処理を終了する。

【0145】次に、本発明の第3の実施例について説明する。図17は、本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムの構成を示す図である。図17を参照すると、本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムは、広告備忘録処理手段30'が、図9に示した広告備忘録処理手段30の構成に加え、広告備忘録解析・実行手段34をさらに備えたものであり、データ放送コンテンツ処理手段20および蓄積広告備忘録解析・実行手段34に接続される実行手段60を備えている。

【0146】蓄積広告備忘録解析実行手段34は、広告備忘録蓄積手段32、入力手段40、表示手段50および実行手段60とそれぞれ接続されており、広告備忘録データに対する入力手段40による指示をトリガーとして、広告備忘録蓄積手段32に蓄積されている広告備忘録データに書かれた処理内容を取り出し、解釈して、実行手段60に処理要求を行い、処理結果を表示手段50に表示するように指示する。

【0147】図10に示したように、入力手段40と広告備忘録蓄積命令手段31との間の接続と、広告備忘録取出し手段33とデータ放送コンテンツ処理手段20との間の接続をそれぞれ付加してもよい。

【0148】図18は、本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図14～図18を参照して、本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムにおける処理動作について詳細に説明する。ステップS31からステップS32およびステップS36からステップS38までの処理動作は、図11に示したフローチャートの処理動作と同様であり、その説明は省略する。

【0149】ユーザがチケット予約を目的としてリモコンをクリックする(図18のステップS71)、入力手段40がユーザの入力をデータ放送コンテンツ処理手段20に対する指示と判定し、データ放送コンテンツ処理手

段20に処理を依頼する(図18のステップS72)。

【0150】データ放送コンテンツ処理手段20が入力手段40から受け取った指示により実行すべき処理内容がチケット予約の要求であると解釈し、当該ユーザIDを付加して、実行手段60に処理の依頼を行う(図18のステップS73)。

【0151】実行手段60は、当該ユーザのチケット予約処理を行い、処理結果をデータ放送コンテンツ処理手段20に返信する(図18のステップS74)。

【0152】データ放送コンテンツ処理手段20は、返信結果が「処理成功」であるか否かをチェックし(図18のステップS75)、「処理成功」であれば続いて広告備忘録データ蓄積スクリプトがデータ放送広告中に存在するか否かをチェックする(図18のステップS76)。ステップS75において、「処理成功」でなければ処理を終了する。

【0153】広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在した場合には、ついでに広告備忘録処理手段30が存在するかをチェックする(図18のステップS77)。ステップS76において、広告備忘録データ蓄積スクリプトが存在しない場合には処理を終了する。

【0154】ステップS77において、広告備忘録処理手段30が存在していれば、ステップS36からステップS38の処理を行う。

【0155】図19は、本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図14～図19を参照して本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ステップS41からステップS49までの処理動作は、図12に示したフローチャートの処理動作と同様であり、その説明は省略する。

【0156】ユーザがチケット予約結果参照の広告備忘録データを表すアイコンを選択してリモコンをクリックする(図19のステップS81)。

【0157】入力手段40がユーザの入力を蓄積広告備忘録解析・実行手段34に対する指示と判定し、蓄積広告備忘録解析・実行手段34に処理を依頼する(図19のステップS82)。

【0158】蓄積広告備忘録解析・実行手段34が、入力手段40から受け取った指示により実行すべき処理内容が、チケット予約結果を実行手段60に問い合わせることであると解釈し、当該ユーザIDを付加して、実行手段60にチケット予約結果の閲覧要求を行う(図19のステップS83)。

【0159】実行手段60は、当該ユーザIDのチケット予約結果を取得し、蓄積広告備忘録解析・実行手段34に返信する(図19のステップS84)。

【0160】蓄積広告備忘録解析・実行手段34は、返信結果が「処理成功」であるか否かをチェックし(図19のステップS85)、「処理成功」であれば、チケット予

約結果の表示を表示手段50に指示し(図19のステップS86)、表示手段50は、蓄積広告偽忘録解析・実行手段34の指示にしたがってチケット予約結果を表示する(図19のステップS87)。ステップS85において、返信結果が「処理成功」でない場合には、処理を終了する。

【0161】次に本発明の第4の実施例について説明する。図20は、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの構成を示す図である。本発明の第4の実施例は、図17に示した、データ放送コンテンツ処理手段20と、広告偽忘録処理手段30'を備えた情報放送受信端末200'を、それぞれの情報放送受信端末200'を、広告偽忘録データ転送手段70に接続する構成としたものである。ある情報放送受信端末に蓄積した広告偽忘録データを、他の情報放送受信端末に譲渡することと可能としている。

【0162】図20を参照すると、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムは、広告偽忘録データ転送手段70を備えているほかは、前記第3の実施例における広告偽忘録処理手段30'を備えた情報放送受信端末200の構成と同様である。

【0163】広告偽忘録データ転送手段70は、ある情報放送受信端末から送り主ユーザIDおよび送付先ユーザID、広告偽忘録データを受信し、送り主ユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに、広告偽忘録データと送り主ユーザIDとを蓄積して、別の情報放送受信端末から、広告偽忘録データの閲覧要求があった場合に、広告偽忘録データの一覧を送り主を表示する。

【0164】広告偽忘録データ転送手段70は、既存のメールサーバの仕組みを流用してもよいし、WEB上に私書箱を設定できる形態のWEBメールの仕組みを流用してもよい。

【0165】図10に示すように、入力手段40と広告偽忘録蓄積命令手段31との間の接続と、広告偽忘録取出手段33とデータ放送コンテンツ処理手段20との間の接続をそれぞれ付加してもよい。

【0166】これによって、例えば他人から譲渡された広告偽忘録データを、広告偽忘録蓄積手段32に蓄積し、データ放送広告中に、広告偽忘録データを取り出すスクリプトを記入しておくことで、蓄積した広告偽忘録データを表すアイコンを広告偽忘録蓄積手段32から取り出してデータ放送広告に付加して表示し、当該データ放送広告について、他人から譲渡された広告偽忘録データが存在していることを、ユーザに知らせることができ。

【0167】図21は、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図20～図22を参照して、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ここでは、ユーザが広告偽忘録データを他人に譲渡する例を想定している。

【0168】ステップS47の処理動作は、図19に示したフローチャートの処理動作と同様である。なお、ここでは、図20に示すように、情報放送受信端末が2台あると仮定して、2台の情報放送受信端末の利用者をユーザA、ユーザBとする。

【0169】ユーザAがある広告偽忘録データを表すアイコンを選択してリモコンをクリックする(図21のステップS91)。

【0170】入力手段40がユーザの入力を蓄積広告偽忘録解析・実行手段34に対する指示と判定し蓄積広告偽忘録解析・実行手段34に処理を依頼する(図21のステップS92)。

【0171】蓄積広告偽忘録解析・実行手段34が入力手段40から受け取った指示により実行すべき処理内容を(広告偽忘録データを他の情報放送受信端末に転送する(広告偽忘録データを他人に譲渡することであると解釈し、広告偽忘録データの譲渡先候補が複数あるか否かをチェックする(図21のステップS93)。

【0172】広告偽忘録データの譲渡先候補が複数ある場合には、広告偽忘録データ譲渡先候補の表示を表示手段50に指示し(図21のステップS94)、表示手段50は、蓄積広告偽忘録解析・実行手段34の指示にしたがって広告偽忘録データ譲渡先候補を表示する(図21のステップS95)。

【0173】蓄積広告偽忘録データの譲渡先候補が一つしかない場合には、図21のステップS98に進む。

【0174】ユーザAが広告偽忘録データ譲渡先を選択する(図21のステップS96)、入力手段40がユーザの入力を蓄積広告偽忘録解析・実行手段34に伝達する(図21のステップS97)。

【0175】蓄積広告偽忘録解析・実行手段34が入力手段40から受け取った指示により、当該広告偽忘録データと、選択された譲渡先のユーザIDと、当該ユーザIDを付加して広告偽忘録データ所持テーブル70に付加して、譲渡先のユーザIDへの広告偽忘録データの譲渡要求を行う(図21のステップS98)。

【0176】広告偽忘録データ転送手段70が、蓄積広告偽忘録解析・実行手段34からの処理要求を受信し、広告偽忘録データを、送り主のユーザIDとともに譲渡先ユーザIDの広告偽忘録データ所持テーブルに蓄積する(図21のステップS99)。

【0177】広告偽忘録データ転送手段70が処理結果を蓄積広告偽忘録解析・実行手段34に返信する(図21のステップS100)。

【0178】蓄積広告偽忘録解析・実行手段34は、返信結果が「処理成功」であるかそうでないかをチェックし(図21のステップS101)、返信結果が「処理成功」であれば、処理正常終了の表示を表示手段50に指示し(図21のステップS102)、表示手段50は、蓄積広告偽忘録解析・実行手段34からの指示にしたがって処理正常

終了の表示を行う(図21のステップS109)。ステップS101において、返信結果が「処理成功」でない場合には処理を終了する。

【0179】図22は、広告備忘録データ所持テーブルの一例を示す図である。図22には、広告備忘録データの有効期限の管理も同時に行っている例が示されている。

【0180】図22において、広告備忘録データ所持テーブルは、ユーザID、広告備忘録データ名、送り主、談渡日時、有効期限、ステータスの各情報フィールドをエントリとして備えている。例えば「ユーザID」が「田中太郎」の「広告備忘録データ名」の「SANY「バイオテクノロジー」4番」は、「送り主」が「田中一郎」であり、「談渡日時」が「2000年1月18日」、「有効期限」は「2000年3月2日」、「ステータス」は「有効」であることを表している。

【0181】図22に示す例では、・「ユーザID」として、「田中太郎」、「田中一郎」、「鈴木ミツ」、「鈴木ミツ」、・「広告備忘録データ名」として、「SANY「バイオテクノロジー」4番」、「×××「ばざーでござる」KK」、「×××ツリスト3番」、「×××「ばざーでござる」KK」、「SANY「バイオテクノロジー」3番」、・「送り主」として、「田中一郎」、「田中一郎」、「山田花子」、「金田ヨネ」、「金田ヨネ」、・「談渡日時」として、「2000年1月18日」、「2000年1月24日」、「2000年1月27日」、「2000年1月24日」、「2000年1月19日」、・「有効期限」として「2000年3月2日」、「2000年2月23日」、「2000年2月3日」、「2000年2月23日」、「2000年3月3日」、・「ステータス」として「有効」、「有効」、「期限切れ」、「有効」、「有効」を含んでいる。

【0182】上記実施例では、広告備忘録データを広告備忘録データ転送手段70に送信しているが、広告備忘録データのIDのみを送信して、広告備忘録データ転送手段70は、各ユーザの広告備忘録データ所持テーブルに、広告備忘録データIDのみを記録・管理し、広告備忘録データ自体は別のアーカイブとして蓄積する構成としてもよい。この場合、ユーザが談渡された広告備忘録データを閲覧する要求をした場合に、広告備忘録データ所持テーブルに書き込まれた所持広告備忘録データIDを基に、アーカイブから広告備忘録データを取り出して、ユーザの情報放送受信端末に返信する。

【0183】広告備忘録データを他人に談渡する際には、広告備忘録データを、電子メールに付加して送信するようにしてもよい。談渡された広告備忘録データは、電子メールに付加された形で、広告備忘録データを表すアイコンが表示されるようにしてもよい。

【0184】広告備忘録データの談渡管理において、広告備忘録データ転送手段70に広告備忘録データの談渡要求があるたびに、広告備忘録データの談渡回数をカウ

ントして、談渡回数を管理するようにしてもよい。談渡回数のカウントと管理は、広告備忘録データの内部に書きこむようにしてもよいし、広告備忘録所持テーブルへの蓄積時に、広告備忘録データの付随情報として記入してもよい。

【0185】図23は、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図20～図23を参照して、本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ここでは、ユーザBが談渡された広告備忘録データの一覧を閲覧する例を想定している。

【0186】ユーザBが他人から談渡された広告備忘録データの閲覧を目的としてリモコンをクリックする(図23のステップS111)。

【0187】入力手段40がユーザの入力を蓄積広告備忘録解析・実行手段34に対する指示と判定し、蓄積広告備忘録解析・実行手段34に処理を依頼する(図23のステップS112)。

【0188】蓄積広告備忘録解析・実行手段34は、入力手段40から受け取った指示により、実行すべき処理内容がユーザBに談渡された広告備忘録データの一覧を表示することであると解釈し、ユーザBのIDを付加して、広告備忘録データ転送手段70に対して、広告備忘録データの一覧閲覧要求を発行する(図23のステップS113)。

【0189】広告備忘録データ転送手段70が蓄積広告備忘録解析・実行手段34からの処理要求を受信し、ユーザBの広告備忘録データ所持テーブルから広告備忘録データと、その広告備忘録データの送り主のユーザIDを取得する(図23のステップS114)。

【0190】広告備忘録データ転送手段70が、広告備忘録データと、その広告備忘録データの送り主のユーザIDを、蓄積広告備忘録解析・実行手段34に返信する(図23のステップS115)。

【0191】蓄積広告備忘録解析・実行手段34は、返信結果が「処理成功」であるか否かをチェックし(図23のステップS116)、返信結果が「処理成功」である場合には、蓄積広告備忘録解析・実行手段34が、広告備忘録データの一覧と送り主のユーザIDの表示を表示手段50に指示し(図23のステップS117)、表示手段50が、蓄積広告備忘録解析・実行手段34からの指示にしたがって、広告備忘録データの一覧と送り主のユーザIDの表示を行う(図23のステップS118)。ステップS116において、返信結果が「処理成功」でない場合には、処理を終了する。

【0192】次に、本発明の第5の実施例について説明する。本発明の第5の実施例は、放送される広告備忘録データを選択することでクーポンが発行され、該クーポンの店舗での使用を管理するものである。なお、電子クーポンの発行と管理技術については、例えば本願と同一

出願人による特願平11-020511号(本願出願時未公開)等が参照される。また、情報放送システムとクーポン発行とをリンクした技術として、例えば特願平10-108145号公報等に記載されているように、センターのサービス提供装置からクーポンを発行するためのクーポン間接情報や放送し、視聴者の情報放送受信端末にてクーポン間接情報を受信、蓄積してクーポンを発行するようしたシステムも知られている。

【0193】図24は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの構成を示す図である。本発明の第5の実施例は、図20に示した前記第4の実施例の広告配信・管理システムに、クーポン発行・管理手段80と、店舗端末90とが付加されている。

【0194】ユーザAの情報放送受信端末に蓄積した広告偽忘録データを、ユーザBの情報放送受信端末に譲渡した後、ユーザBが当該広告偽忘録データに指示をすることでクーポンを発行し、発行されたクーポンをユーザBが実店舗で使用すると、ユーザAに対して、店舗で使用可能なポイントを加算する構成とされている。

【0195】図24を参照すると、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムは、クーポン発行・管理手段80が、複数の情報放送受信端末200の広告偽忘録処理手段30に接続されており、クーポン発行・管理手段80に店舗端末90が接続されている。これ以外の構成は、図20に示した構成と同様とされ、広告偽忘録処理手段30も、図20に示した構成と同様であるため、内部構成は省略されている。

【0196】クーポン発行・管理手段80は、広告偽忘録処理手段30と店舗端末90とそれぞれ接続されており、他人から譲渡された広告偽忘録データを基にしてクーポン発行要求があったときにクーポンを発行し、クーポンの発行記録を記録し、店舗端末90からクーポンの使用要求があったときに該当するクーポンが存在すれば割引処理を店舗端末90に命令し、クーポンが使用された際にクーポン発行元となった広告偽忘録データの使用者への送り主を特定し、送り主のポイントを加算する。

【0197】店舗端末90は、ユーザが商品を購入する際に、ユーザIDと商品情報をクーポン発行・管理手段80に伝達し、クーポン発行・管理手段80により割引処理命令が発行されたときに、商品の値引き処理を行う。

【0198】図25は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図24～図26を参照して、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。以下は、ユーザBが広告偽忘録データの一覧をクリックすることにより、クーポンを発行するものとする。

【0199】表示手段50が広告偽忘録データと送り主のユーザIDを表示する(図25のステップS121)。

【0200】ユーザBがクーポン発行の広告偽忘録を表すアイコンを選択してリモコンをクリックする(図25のステップS122)。

【0201】広告偽忘録処理手段30が実行すべき処理内容がクーポン発行要求を行うことであると解釈し、当該ユーザIDと、広告偽忘録データのIDを付加して、クーポン発行・管理手段80にクーポン発行要求を行う(図25のステップS123)。

【0202】クーポン発行・管理手段80は、当該ユーザにクーポンを発行してよいか否かを判定する(図25のステップS124)。

【0203】ステップS124の判定において、クーポンを発行してよければ、クーポン発行情報を広告偽忘録処理手段30に返信するとともに、当該ユーザIDに対してクーポンを発行した旨と、クーポン発行に使用した広告偽忘録データのIDと当該広告偽忘録データのユーザBへの送り主のユーザIDを記録する(図25のステップS125)。一方、ステップS124において、クーポンを発行しない場合には処理を終了する。

【0204】広告偽忘録処理手段30は、返信結果が「処理成功」であるか否かをチェックし(図25のステップS126)。「処理成功」であれば、表示手段50にクーポンの表示を指示し、広告偽忘録処理手段30の指示を受けて表示手段50がクーポンを表示する(図25のステップS127)。ステップS126において、「処理成功」でない場合は処理を終了する。

【0205】図26は、クーポン発行記録の一例を示したものである。ここでは、クーポンの有効期限の管理も行う場合を想定している。図26において、クーポン発行記録は、「ユーザID」が「田中一郎」、「田中一郎」、「田中一郎」、「山田花子」、「山田花子」、「クーポン名」が「SANY「バイオテクノロジ」」、「×××「ばざーでござー」」、「×××ツリスト」、「×××「ばざーでござー」」、「SANY「バイオテクノロジ」」、「発行日」が「2000年1月18日」、「2000年1月24日」、「2000年1月27日」、「2000年1月24日」、「2000年1月19日」、「使用広告偽忘録データ名」が「SANY「バイオテクノロジ」4番」、「×××「ばざーでござー」KK」、「×××ツリスト3番」、「×××「ばざーでござー」KK」、「SANY「バイオテクノロジ」3番」、「有効期限」が「2000年3月2日」、「2000年2月23日」、「2000年2月3日」、「2000年2月23日」、「2000年3月3日」、「ステータス」が「有効」、「使用済み」、「期限切れ」、「有効」、「使用済み」からなる。

【0206】図27は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図24～図26を参照して、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ここでは、ユーザBが店舗に行き、商品を購入する

際にクーポンを使用することで、広告備忘録データの送り主であるユーザAにポイントが加算されるものとする。

【0207】ユーザBが店頭で商品を購入時にユーザIDが書かれたIDカードを提示する(図27のステップS131)。

【0208】店舗端末90が商品データとユーザIDを読み取り、商品データとユーザIDをクーポン発行・管理手段80に送信する(図27のステップS132)。

【0209】クーポン発行・管理手段80は、当該ユーザIDが、受け取った商品データに対応するクーポンが存在するか否かをチェックする(図27のステップS133)。

【0210】クーポンが存在する場合には、クーポン発行・管理手段80は、店舗端末90にクーポンの適用命令を送信する(図27のステップS134)。

【0211】クーポンが存在しない場合には、クーポン発行・管理手段80は、店舗端末90に、通常の会計処理を行う旨を送信し(図27のステップS138)、処理を終了する。

【0212】店舗端末90は、クーポン発行・管理手段80からクーポンの適用命令を受信し、この命令に基づいて、商品の割引処理を実行し(図27のステップS135)、クーポンの使用情報を返信する(図27のステップS136)。

【0213】一方、クーポン発行・管理手段80は、ユーザBのクーポン使用情報を受信して当該クーポン発行記録に追加し(図27のステップS137)、当該クーポンのクーポン発行記録を参照して、クーポン発行の元となった広告備忘録データの送り主であるユーザAのポイントを加算する(図27のステップS138)。

【0214】図28は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図24～図28を参照して、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作について説明する。ここでは、ユーザAが自分の所持ポイントを参照する例を想定している。

【0215】ユーザAが所持ポイントの参照を目的としてリモコンをクリックする(図28のステップS141)。

【0216】広告備忘録処理手段30が実行すべき処理内容を所持ポイントを取得して表示することであると解釈し、当該ユーザIDを付加してクーポン発行・管理手段80に所持ポイントの閲覧要求を行う(図28のステップS142)。

【0217】クーポン発行・管理手段80は、当該ユーザIDのポイント情報を取得し、広告備忘録処理手段30に送信する(図28のステップS143)。

【0218】広告備忘録処理手段30は、返信結果が「処理成功」であるかをチェックし(図28のステップS144)、「処理成功」であれば、表示手段50にユーザA

の所持ポイントの表示を指示し、広告備忘録処理手段30の指示を受けて、表示手段50は、ユーザAの所持ポイントを表示する(図28のステップS145)。ステップS144において、返信結果が「処理成功」でない場合は処理を終了する。

【0219】図29は、図24に示した本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおけるクーポン発行・管理手段80の構成の一例を示す図である。

【0220】クーポン発行手段81は、情報放送端末200と接続され、クーポン発行要求があったときにクーポンを発行し、クーポン・ポイント管理データベース82にクーポン発行元のユーザIDとクーポン発行に使用した広告備忘録IDともにクーポン発行の記録をするよう指示する。

【0221】クーポン・ポイントデータベース82は、クーポン発行手段81の指示にしたがってクーポン発行の記録をしたり、クーポン使用情報通知手段83の指示により、商品を購入しようとしているユーザが、商品に対応するクーポンを所持しているかを検索して返信したり、クーポンの使用情報を基にクーポン発行元となった広告備忘録データの使用者への送り主を特定し、送り主のポイントを加算したり、ポイント確認手段84からの指示により、ポイント確認要求をしたユーザのポイント情報を検索して返信する。

【0222】クーポン使用情報通知手段83は、店舗端末90から、ユーザIDと商品情報が送信されて来たときに、クーポン・ポイントデータベース82に対して、当該ユーザIDのユーザが、当該商品に対応するクーポンを所持しているか否かを参照するよう要求し、返信結果を、店舗端末90に返信する。

【0223】ポイント確認手段84は、情報放送端末200と接続されており、ポイント参照要求があったときに、クーポン・ポイントデータベース82に対して当該ユーザIDの所持ポイントを取り出すように要求し、クーポン・ポイントデータベース82からの返信結果を、情報放送受信端末200に返信する。

【0224】図30は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図24～図30を参照して、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムのクーポン発行・管理手段80の処理動作について説明する。

【0225】クーポン発行手段81がユーザIDと広告備忘録IDが付加されたクーポン発行要求を受信する(図30のステップS151)。

【0226】クーポン発行手段81は、処理要求の内容を解釈し、クーポン情報を情報放送受信端末200に返信する(図30のステップS152)。

【0227】クーポン発行手段81は、処理が正常に終了したかをチェックする(図30のステップS153)。処理が正常に終了していれば、クーポン発行手段81は、ク

ーボン・ポイント管理データベース82に対して、当該ユーザIDに対してクーポンが発行された旨と、使用された広告備忘録IDを記録するように指示する(図30のステップS154)。ステップS153において、処理が正常に終了していなければ、処理を終了する。

【0228】クーポン・ポイント管理データベース82は、クーポン発行手段81の指示にしたがって、当該ユーザIDに対してクーポンが発行された旨と広告備忘録IDを記録する(図30のステップS155)。

【0229】図31は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。図24〜図31を参照して、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、クーポン使用際のクーポン発行・管理手段80および店舗端末90の処理動作について説明する。

【0230】ユーザBが店頭で商品を購入時にユーザIDが書かれたIDカードを提示する(図31のステップS161)。

【0231】店舗端末90が商品データとユーザIDを読み取り、商品データとユーザIDをクーポン使用情報通知手段83に送信する(図31のステップS162)。

【0232】クーポン使用情報通知手段83は、クーポン・ポイント管理データベース82に対して、読み取った商品データとユーザIDを通知し、当該ユーザIDが当該商品に対するクーポンを所持するかを問い合わせる(図31のステップS163)。クーポン・ポイント管理データベース82は、当該ユーザIDが、受け取った商品データに対応するクーポンが存在するか否かをチェックする(図31のステップS164)。

【0233】対応するクーポンがある場合には、クーポン・ポイント管理データベース82の当該商品に対応するクーポンの適用命令を、クーポン使用情報通知手段83に通知する(図31のステップS165)。ステップS164において、対応するクーポンが存在しない場合には、ステップS171の処理に進む。

【0234】クーポン使用情報通知手段83は、クーポンの適用命令を、店舗端末90に送信する(図31のステップS166)。

【0235】店舗端末90は、クーポン使用情報通知手段83からクーポンの適用命令を受信し、該命令に基づいて商品の割引処理を実行し(図31のステップS167)、クーポンの使用情報を返信する(図31のステップS168)。

【0236】一方、クーポン・ポイント管理データベース82は、ユーザBのクーポン使用情報を当該クーポン発行記録に追加し(図31のステップS169)、当該クーポンのクーポン発行記録を参照してクーポン発行の元となった広告備忘録データの送り主であるユーザAのポイントを加算する(図31のステップS170)。

【0237】対応するクーポンが存在しない場合は、ク

ーボン・ポイント管理データベース82は、当該商品に対応するクーポンの適用命令がない旨をクーポン使用情報通知手段83に通知する(図31のステップS171)。

【0238】クーポン使用情報通知手段83は、店舗端末90に、通常の会計処理を行う旨を送信し(図31のステップS172)、処理を終了する。

【0239】図32は、本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、ポイント閲覧処理に際して、クーポン発行・管理手段80の処理動作を示すフローチャートである。

【0240】ポイント確認手段84が、ユーザIDとクーポン発行要求を受信する(図32のステップS181)。

【0241】ポイント確認手段84は、処理要求の内容を解釈し、クーポン・ポイント管理データベース82に、ユーザAのポイント情報の取得を要求する(図32のステップS182)。

【0242】クーポン・ポイント管理データベース82は、ユーザAのポイント所持情報を取得して、ポイント確認手段84に返信する(図32のステップS183)。

【0243】ポイント確認手段84は、処理が正常に終了したか否かをチェックする(図32のステップS184)。

【0244】処理が正常に終了していれば、ポイント確認手段84は、情報放送受信端末200'にユーザAのポイント所持情報を返信する(図32のステップS154)。ステップS184において、処理が正常に終了しないければ処理を終了する。

【0245】以上、上記各実施例を図面を参照して説明したが、図面等の内容は、あくまで本発明を説明、例示するためだけのものであり、本発明を限定するためのものではなく、本発明は、特許請求の範囲の請求項が示す発明の範囲、原理内で当業者が行い得るであろう各種変更、修正を含むことは勿論である。

【0246】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、ユーザが広告備忘録データを選択して、広告の内容を放送の後に再生したり、さらに放送では放映されなかった詳細情報を得るなどの付加機能を実現し、利便性、使い勝手を向上することができる、という効果を奏する。

【0247】その理由は、本発明においては、広告備忘録データを含むデータ放送広告を作成し、これをデータ放送波の帯域を利用して、データ放送コンテンツ処理手段に送付し、データ放送コンテンツ処理手段でこれを受信し、広告備忘録データを表すアイコンをデータ放送広告中に表示し、ユーザの入力手段による指示にしたがってデータ放送コンテンツに記述されているスクリーンを解釈、実行して、データ放送広告中に含まれる広告備忘録データを蓄積し、あとで、ユーザが蓄積されている広告備忘録データ一覧の閲覧を目的として入力手段を用いて指示し、広告備忘録データの一覧を取り出して表示する、構成としたためである。

【0248】本発明によれば、データ放送広告を表示し、ユーザが入力手段によりデータ放送広告に対して指示をし、入力手段の指示により実行手段に処理を要求し、実行手段から処理結果を受信し、処理が成功した場合に広告備忘録データを蓄積し、あとで広告備忘録データの一覧表示画面においてユーザがある広告備忘録データを表すアイコンを選択し、入力手段の指示により広告備忘録データに書かれた処理要求内容を解釈して実行手段に処理要求をし、実行結果を受信して表示するために、ユーザが、あとで実行手段に対して行った処理の結果を閲覧することができるなどの付加機能を実現し、利便性、操作性を向上することができる、という効果を奏する。

【0249】また、本発明によれば、ユーザが、自分の所持している広告備忘録データを他人に譲渡することにより、広告を、より多くの人に告知することができる、宣伝広告効果を向上する、という効果を奏する。

【0250】その理由は、本発明においては、広告備忘録データの一覧表示画面において、あるユーザが広告備忘録データの他人への譲渡を目的として入力手段により指示し、ユーザが広告備忘録データ譲渡先の指定を入力手段により行い、譲渡先のユーザIDと、当該ユーザIDを付加して広告備忘録データの譲渡要求を行い、広告備忘録データを譲渡先のユーザIDに譲渡し、あるユーザが他人から譲渡された広告備忘録データの閲覧を目的として入力手段により指示し、入力手段による指示を解釈して、譲渡された広告備忘録データの一覧を取得要求し、広告備忘録データの一覧とその送り主のユーザIDを受信して表示する構成としたためである。

【0251】また、本発明によれば、ユーザは譲渡された広告備忘録データを基に、クーポンを得ることができ、クーポンを店舗で使うことができ、さらに広告備忘録データを他人に譲渡したユーザは該クーポンの使用に応じて、ポイントを得ることができるとともに該ポイントを閲覧することができ、広告提供者はクーポン発行情報と使用情報を得ることができ、店舗における商品の販売促進効果を増大する、という効果を奏する。

【0252】その理由は、本発明においては、譲渡された広告備忘録データと送り主のユーザIDが表示された画面において、ユーザが広告備忘録データを基にしたクーポン発行を目的としてある広告備忘録データを表すアイコンを選択して入力手段により指示し、入力手段による指示を解釈して、広告備忘録データを基にしたクーポン発行要求をし、クーポンを発行して表示し、店舗において発行されたクーポンを使用し、クーポン使用情報を記録し、クーポン発行の際に使用された広告備忘録データの送り主のユーザIDを検索し、広告備忘録データの送り主のユーザIDに、店舗で使用可能なポイントを加算し、ユーザが所持ポイントの参照を目的として入力手段により指示し、入力手段による指示を解釈して、ポイ

ント所持情報の取得要求し、ポイント所持情報を取り出して表示する構成としたためである。以上の通り、本発明によれば、広告備忘録データを後で閲覧できるためユーザからの受注件数の増大が期待できるとともに、商品等の宣伝広告効果を拡大し、販売促進に貢献するものであり、その実用的価値は極めて高い。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来の技術の問題点を説明するための図である。

【図2】本発明の一実施例の広告配信・管理システムの構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の一実施例を説明するための図であり、(a)は、広告備忘録の蓄積処理を行う際の広告備忘録データの一例を示す図、(b)は、予約要求処理をしてから広告備忘録データを蓄積し、後で予約結果を閲覧可能にする際の広告備忘録データの一例を示す図である。

【図4】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録データを蓄積する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図5】本発明の一実施例を説明するための図であり、表示手段に表示される広告画面の一例を示す図である。

【図6】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおいて、蓄積された広告備忘録データの一覧を閲覧する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図7】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおけるデータ放送コンテンツ作成手段の構成を示すブロック図である。

【図8】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおけるデータ放送コンテンツ作成手段の処理動作を示すフローチャートである。

【図9】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおける広告備忘録処理手段の構成を示すブロック図である。

【図10】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおける広告備忘録処理手段の他の構成を示すブロック図である。

【図11】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録処理手段が図9に示す構成からなる場合の、広告備忘録データを蓄積する際の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。

【図12】本発明の一実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録処理手段が図9に示す構成からなる場合の、蓄積された広告備忘録データの一覧を閲覧する際の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。

【図13】本発明の一実施例を説明するための図であり、広告備忘録データの一覧の一例を示す図である。

【図14】本発明の第2の実施例の広告配信・管理システムの構成を示すブロック図である。

【図15】本発明の第2の実施例の広告配信・管理シス

テムにおいて、予約要求処理を行ってから広告備忘録データを蓄積する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図16】本発明の第2の実施例の広告配信・管理システムにおいて、予約結果を閲覧する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図17】本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムにおける広告備忘録処理手段の構成を示すブロック図である。

【図18】本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録処理手段が図17に示した構成からなる場合の、予約要求処理を行ってから広告備忘録データを蓄積する際の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。

【図19】本発明の第3の実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録処理手段が図17に示した構成からなる場合の、予約結果を閲覧する際の広告配信・管理システムの処理動作を示すフローチャートである。

【図20】本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムの構成を示すブロック図である。

【図21】本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムにおいて、広告備忘録データを譲渡する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図22】本発明の第4の実施例を説明するための図であり、広告備忘録データ所持テーブルの一例を示す図である。

【図23】本発明の第4の実施例の広告配信・管理システムにおいて、譲渡された広告備忘録データを閲覧する際の処理動作を示すフローチャートである。

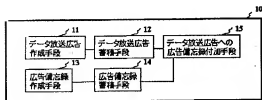
【図24】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムの構成を示すブロック図である。

【図25】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、クーポンを発行する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図26】本発明の第5の実施例を説明するための図であり、クーポン発行記録の一例を示す図である。

【図27】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、クーポンを使用する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図7】



【図28】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、所持ポイントを閲覧する際の処理動作を示すフローチャートである。

【図29】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおけるクーポン発行・管理手段の構成を示すブロック図である。

【図30】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、クーポンを発行する際のクーポン発行・管理手段の処理動作を示すフローチャートである。

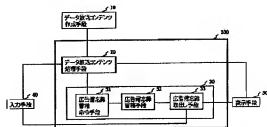
【図31】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、クーポンを使用する際のクーポン発行・管理手段および店舗端末の処理動作を示すフローチャートである。

【図32】本発明の第5の実施例の広告配信・管理システムにおいて、所持ポイントを閲覧する際のクーポン発行・管理手段の処理動作を示すフローチャートである。

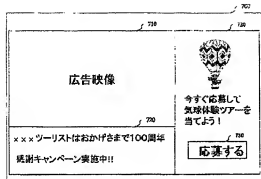
【符号の説明】

- 10 データ放送コンテンツ作成手段
- 11 データ放送広告作成手段
- 12 データ放送広告蓄積手段
- 13 広告備忘録作成手段
- 14 広告備忘録蓄積手段
- 15 データ放送広告への広告備忘録付加手段
- 20 データ放送コンテンツ受信手段
- 30 広告備忘録処理手段
- 31 広告備忘録蓄積命令手段
- 32 広告備忘録蓄積手段
- 33 広告備忘録取出し手段
- 34 蓄積広告備忘録解析・実行手段
- 40 入力手段
- 50 表示手段
- 60 実行手段
- 70 広告備忘録データ転送手段
- 80 クーポン発行・管理手段
- 81 クーポン発行手段
- 82 クーポン・ポイント管理データベース
- 83 クーポン使用情報通知手段
- 84 ポイント確認手段
- 90 店舗端末

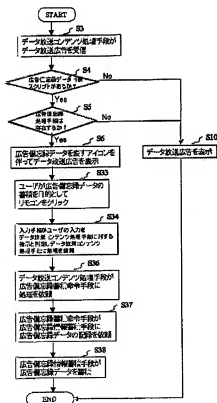
【図9】



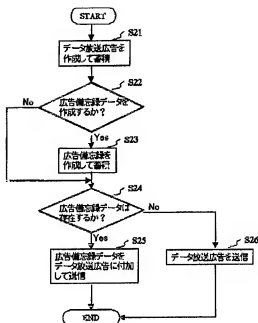
【図5】



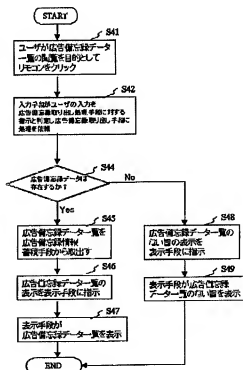
【図11】



【図8】



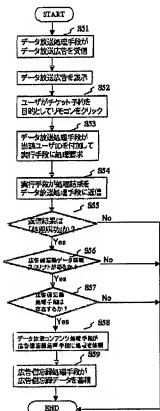
【図12】



【図13】

広告掲載データ一覧表	掲載開始	掲載終了	掲載期間
「XXX」キャンペーン	2000年1月20日	2000年1月24日	2000年1月27日
「YYY」キャンペーン	2000年1月24日	2000年1月27日	2000年2月2日
「ZZZ」キャンペーン	2000年1月27日	2000年1月27日	2000年2月2日

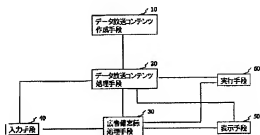
【図15】



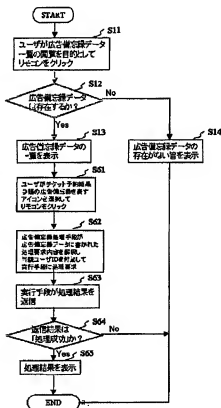
【図22】

ユーザID	広告掲載データ一覧表	表示手段	表示日時	表示回数	表示回数
ユーザID1	「XXX」キャンペーン	表示手段1	2000年1月20日	2000年1月27日	表示
ユーザID2	「YYY」キャンペーン	表示手段2	2000年1月24日	2000年2月2日	表示
ユーザID3	「ZZZ」キャンペーン	表示手段3	2000年1月27日	2000年2月2日	表示
ユーザID4	「XXX」キャンペーン	表示手段4	2000年1月20日	2000年1月27日	表示
ユーザID5	「YYY」キャンペーン	表示手段5	2000年1月24日	2000年2月2日	表示
ユーザID6	「ZZZ」キャンペーン	表示手段6	2000年1月27日	2000年2月2日	表示

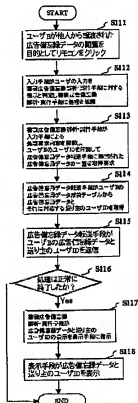
【図14】



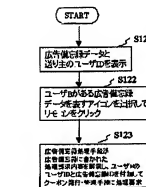
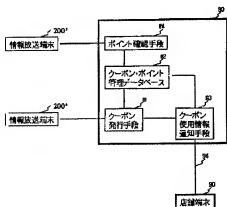
【図16】



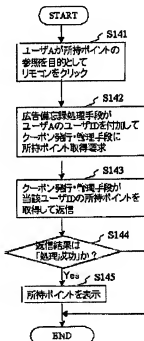
【図23】



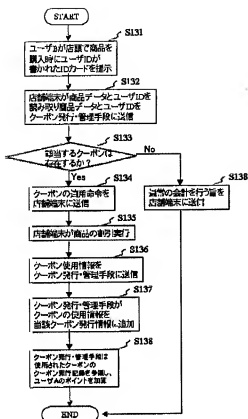
【图24】



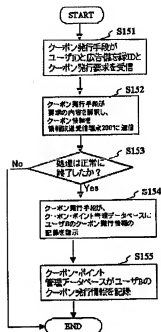
【圖28】



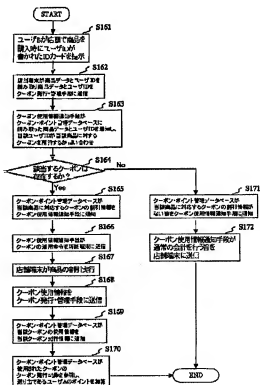
【図27】



【図30】



【図31】



【図32】

